

おおつデータブック 2025



大 津 市 章

(おおつししょう)



大津市の「大ツ」を図案化したもので「大」は鳥の飛躍を形作り、「ツ」は景勝「びわ湖」の展望を表すもので「大ツ」の文字は、国際文化観光都市の躍進発展を象徴しています。

(昭和33年10月1日、市制60周年を記念して制定)

大 津 市 民 憲 章

(おおつしみんけんしょう)

わたくしたち大津市民は

- 一 郷土を愛し琵琶湖の美しさをいかしましょう。
- 一 豊かな文化財をまもりましょう。
- 一 時代にふさわしい風習をそだてましょう。
- 一 健康で明るい生活につとめましょう。
- 一 あたたかい気持ちで旅の人をむかえましょう。

(昭和36年10月1日、制定)

大津市民の歌

(おおつしみんのうた)

作詞 塩見 淳一
作曲 平井 康三郎

- 1 朝日に映えて 光たつ みどりの山よ 青雲よ
ああ新生の意気もえて 自由の歌のわきあがる
われらの大津 うたおうよ
- 2 近江の歴史 かおり濃く めぐる琵琶湖よ 八景よ
ああ観光の 日は晴れて 産業文化 花ひらく
希望の大津 興そうよ
- 3 平和の虹を 空によぶ 比叡の峰よ あこがれよ
ああ勤労の 汗と和に われらの力 盛りあげて
理想の大津 築こうよ

(昭和33年5月17日、制定)

大津市の鳥、木、花



凡 例

統計表中の符号の意味は、次のとおりです。

- 「0」 単位未満
- 「-」 皆無または該当数字がないもの
- 「…」 不詳
- 「△」 負数（ただし、気象の項は「-」を負数としています。）

目 次

◆大津市章、大津市民憲章、大津市民の歌	P1～P2
◆大津市の鳥、木、花、凡例	P3
◆目次	P4～P5
◆指標でみる大津市	P6～P7
◆大津市民の暮らし	P8～P10
◆大津のまち	P11～P13
•市のすがた、市の由来、市の変遷	
•市の位置、市域の山々	
◆気象	P14～P15
•気温、降水量	
◆人口	P16～P21
•人口と世帯の推移、人口動態の推移	
•学区別人口と世帯数	
•年齢5歳階級別人口、年齢3階級別人口	
•外国人住民国籍別人口の推移	
•将来推計人口	
◆財政	P22～P23
•令和5年度一般会計決算額内訳	
•一般会計決算額推移、ふるさと納税額推移	
◆産業	P24～P25
•産業別事業所の状況（令和3年6月1日現在）	
•消費者物価指数の推移、年齢5歳階級別有業率（15歳以上）	
◆農業・漁業	P26～P27
•農家数の推移、農地転用の推移	
•漁業経営組織別・専業別経営体数の推移、漁業種類別経営体数の推移、主な水揚状況	
◆住宅・環境	P28～P30
•住宅の種類・所有関係別住宅数等（居住世帯のある住宅）	
•住宅の種類・構造・建築の時期別住宅数等の推移（居住世帯のある住宅）	

- 水道・下水道の推移
- ごみ処理の推移

◆健康・福祉 P31～P33

- 医療施設の推移、医療従事者の推移、社会福祉施設等の状況、保育施設の状況
- 児童クラブの推移、国民健康保険の加入者・経理の推移、国民年金の加入者の推移
- 生活保護の推移、介護保険の経理の推移、介護保険の年齢別被保険者・要介護認定者数の推移

◆教育・文化 P34～P39

- 学校教育施設の状況、児童・生徒・教員数の推移
- 児童・生徒の平均体位
- 社会体育施設の利用状況、公園・運動施設利用状況の推移
- 公民館利用状況の推移、生涯学習センター利用状況の推移
- 市立図書館利用状況の推移、蔵書数の推移
- 指定文化財の状況

◆交通 P40～P41

- 自動車保有台数の推移、交通事故の発生件数（人身事故）の推移
- JR市内各駅の乗車人員の推移、京阪電車市内各駅の乗車人員の推移

◆観光・歴史 P42～P48

- 来訪者数（地区別）の推移
- 観光案内所利用者数の推移
- 大津略年表

◆わがまちの現在地 P49～P53

- 大津市の偏差値
- 大津市ランキング
全国版、中核市版、県庁所在地（政令指定都市を含む）52都市版
- 都市宣言、姉妹都市、友好都市
- 職員数

◆その他 P54～P60

- 大津市の統計情報「おおつ統計なび」について
- おおつデータブック2025クイズ
- MEMO
- 年齢早見表
- カレンダー（2025年度、2026年度）

指標でみる大津市

◆人口

人	口	(令和6年4月1日)	343,371人							
面	積	(令和6年10月1日)	464.51km ²							
世	帯	数	157,531世帯							
年	少	人	口(15歳未満)	(//)	12.89%					
老	年	人	口(65歳以上)	(//)	27.78%					
合	計	特	殊	出	生	率	(令和5年)	1.40		
人	口	増	加	率	(令和5年度)	-0.14%				
粗	出	生	率	(//)	6.79%					
粗	死	亡	率	(//)	10.47%					
夜	間	人	口	国勢調査	(令和2年10月1日)	345,070人				
昼	間	人	口	//	(//)	313,359人				
人	口	集	中	地	区	人	口	//	(//)	280,334人

◆下水道

下	水	道	処	理	区	域	面	積	(令和6年3月31日)	5,790.8ha
水	洗	化	率	(//)	98.3%					

◆財政

一	般	会	計	歳	入	決	算	額	(令和5年度)	138,637,822千円
一	般	会	計	歳	出	決	算	額	(//)	135,468,168千円
財	政	力	指	数	(//)	0.775				
経	常	収	支	比	率	(//)	92.4%			



◆気象

年間平均気温	御陵町	(令和5年)	16.1℃
年間最高気温	//	(令和5年8月1日)	35.9℃
年間最低気温	//	(令和5年1月25日)	-4.5℃
年間降水量	//	(令和5年)	1,431.0mm

◆産業

総農家数	農林業センサス	(令和2年2月1日)	2,341戸
事業所数	経済センサス-活動調査	(令和3年6月1日)	11,230事業所
従業者数	//	(//)	119,247人
製造事業所数	//	(//)	547事業所
卸売業、小売業数	//	(//)	2,269事業所

◆消費生活

(勤労者世帯平均1ヶ月あたり)

可処分所得	(令和5年)	468,098円
消費支出	(//)	322,841円
平均消費性向	(//)	69.0%
エンゲル係数	(//)	27.6%

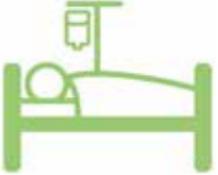
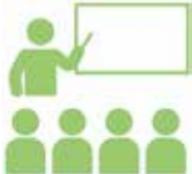
◆教育・保育

国、県、市指定文化財	(令和6年10月1日)	551件
市立図書館蔵書数	(令和5年3月31日)	859,439冊
市立図書館利用者数	(令和5年度)	517,803人
児童クラブ数	(令和6年5月1日)	73箇所
児童クラブ入所児童数	(//)	4,580人
保育施設入所児童数	(令和6年4月1日)	9,147人
待機児童数	(令和6年4月1日)	184人
保育施設数	(令和6年4月1日)	127園
幼稚園数	(令和6年5月1日)	35園
小学校数	(//)	38校
中学校数	(//)	21校

大津市民の暮らし

市税の負担 <small>令和5年度</small>	一般会計歳出額 <small>令和5年度</small>	平均年齢 <small>令和6年4月1日</small>
		 <p style="text-align: right;">46.9歳</p>
<p>52,886,211千円</p>	<p>135,468,168千円</p>	<p>男45.5歳 女48.2歳</p>
平均寿命 <small>令和2年</small>	出生 <small>令和5年度</small>	死亡 <small>令和5年度</small>
	 <p style="text-align: center;">2,334人</p>	 <p style="text-align: center;">3,600人</p>
<p>男83.1歳 女88.4歳</p>	<p>1日あたり 6.4人</p>	<p>1日あたり 9.8人</p>
婚姻 <small>令和5年</small>	離婚 <small>令和5年</small>	転入 <small>令和5年度</small>
 <p style="text-align: center;">1,215組</p>	 <p style="text-align: center;">495組</p>	 <p style="text-align: center;">12,393人</p>
<p>1日あたり 3.3組</p>	<p>1日あたり 1.4組</p>	<p>1日あたり 33.9人</p>

<p>転 出 令和5年度</p>	<p>ごみ排出量 令和5年度</p>	<p>交通事故 令和5年</p>
<p> 11,655人</p>	<p> 87,975 t</p>	<p> 626件</p>
<p>1日あたり 31.8人</p>	<p>一般収集 55,774 t</p>	<p>1日あたり 1.7件</p>
<p>犯罪認知件数 令和5年</p>	<p>火災発生 令和5年</p>	<p>都市公園面積 令和6年4月1日</p>
<p> 1,935件</p>	<p> 94件</p>	<p> 345.61ha</p>
<p>1日あたり 5.3件</p>	<p>1日あたり 0.3件</p>	<p>1人あたり 10.1㎡</p>
<p>警 察 官 令和6年4月1日</p>	<p>医師及び歯科医師 令和4年12月31日</p>	<p>消防職員 令和6年4月1日</p>
<p> 334人</p>	<p> 医師 1,349人 歯科医師 235人</p>	<p> 325人</p>
<p>1,028.1人に1人</p>	<p>医師 255.4人に1人 歯科医師 1,466.2人に1人</p>	<p>484.7世帯に1人</p>

医療施設 <small>令和5年12月31日</small>	病床 <small>令和5年12月31日</small>	保育施設の職員数 <small>令和6年4月1日</small>
 470施設 731.7人に1施設	 3,923床 87.7人に1床	 3,625人 園児2.5人に1人
教員数（幼稚園） <small>令和6年5月1日</small>	教員数（小学校） <small>令和6年5月1日</small>	教員数（中学校） <small>令和6年5月1日</small>
 247人 園児8.6人に1人	 1,182人 児童15.6人に1人	 701人 生徒13.3人に1人
自動車台数 <small>令和6年3月31日</small>	給水量 <small>令和5年度</small>	救急出動 <small>令和5年</small>
 221,920台 1世帯あたり 1.4台	 37,458千m ³ 1戸あたり229.9m ³	 20,795件 1日あたり 56.8件

大津のまち

市のすがた

大津市は本州のほぼ中央にある琵琶湖国定公園の西南端に位置しており、滋賀県庁所在地である。また、京都へ10分余り、名古屋、大阪へ1時間弱という交通上の立地条件にも恵まれている。地形的には山と湖に挟まれた南北に細長い自然に恵まれた都市である。

市の由来

大津の名が起ったのは、西暦667年3月に天智天皇が都を大和飛鳥宮よりこの地に遷され、「志賀大津の宮」と称されてから国史にあらわれるようになったが、時には「古津」と称されたこともあるので、正しくは「大津」と称されたのは延暦13年（西暦794年）に桓武天皇が都を平安京に定められた時、天智天皇を仰慕されてその在りし都を「大津」と改称されたことにはじまる。

市の変遷

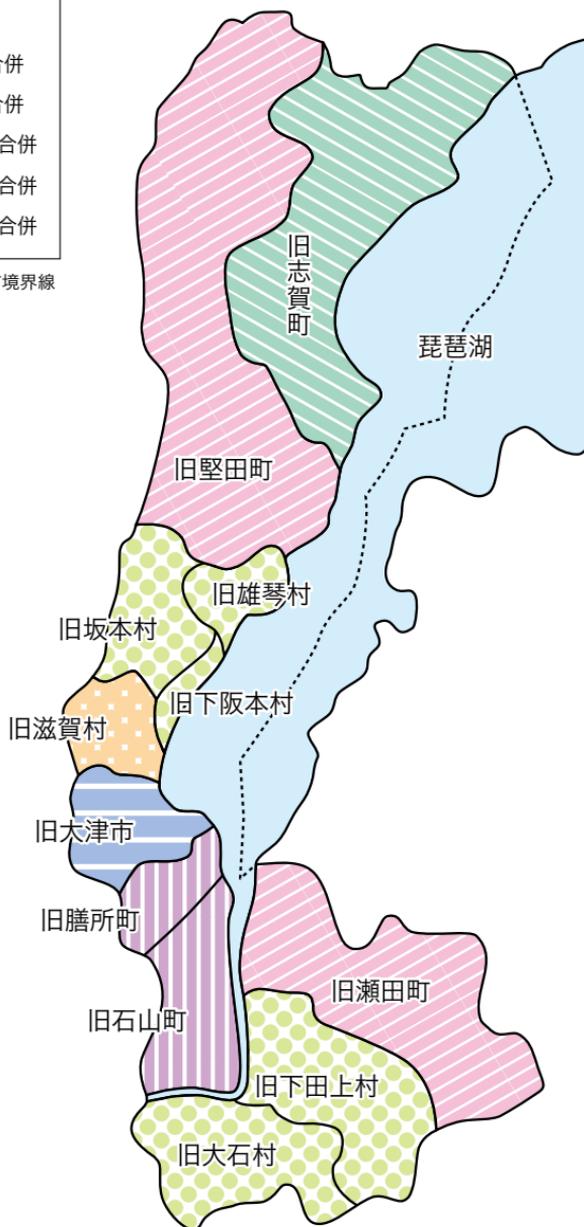
区 分	当時の総面積	総 人 口
市制施行 明治31.10. 1 (1898年)	14.20km ²	32,446人
滋賀村合併 昭和 7. 5.10 (1932年)	28.39km ² 滋賀村 (14.19km ²)	42,364人 (3,229人)
膳所、石山町合併 昭和 8. 4. 1 (1933年)	62.48km ² 膳所町 (9.26km ²) 石山町 (24.83km ²)	69,116人 (16,073人) (8,957人)
雄琴、坂本、下阪本 大石、下田上村合併 昭和26. 4. 1 (1951年)	154.50km ² 雄琴村 (5.01km ²) 坂本村 (19.70km ²) 下阪本村 (3.70km ²) 大石村 (36.91km ²) 下田上村 (26.70km ²)	102,860人 (1,983人) (6,385人) (3,548人) (2,294人) (3,399人)
瀬田、堅田町合併 昭和42. 4. 1 (1967年)	303.68km ² 瀬田町 (52.16km ²) 堅田町 (96.64km ²)	159,442人 (20,516人) (17,517人)
志賀町合併 平成18. 3.20 (2006年)	374.06km ² 志賀町 (71.73km ²)	327,479人 (23,201人)
琵琶湖の市町境界確定 平成19. 9.28 (2007年)	464.10km ² 琵琶湖分面積 (90.04km ²)	331,842人
計測方法の変更 平成26.10. 1 (2014年)	464.51km ² 琵琶湖分面積 (89.91km ²)	342,818人
現在 令和 6. 10. 1 (2024年)	464.51km ² 琵琶湖分面積 (89.92km ²)	343,576人

- (注) 1. 人口は、住民基本台帳による人口である。(平成24年6月までは外国人登録との合計)
2. 公有水面埋立による市域拡張分も含む。
3. 平成15年から国土地理院公表面積に統一している。
4. 志賀町合併時の人口は、平成18年3月末現在である。

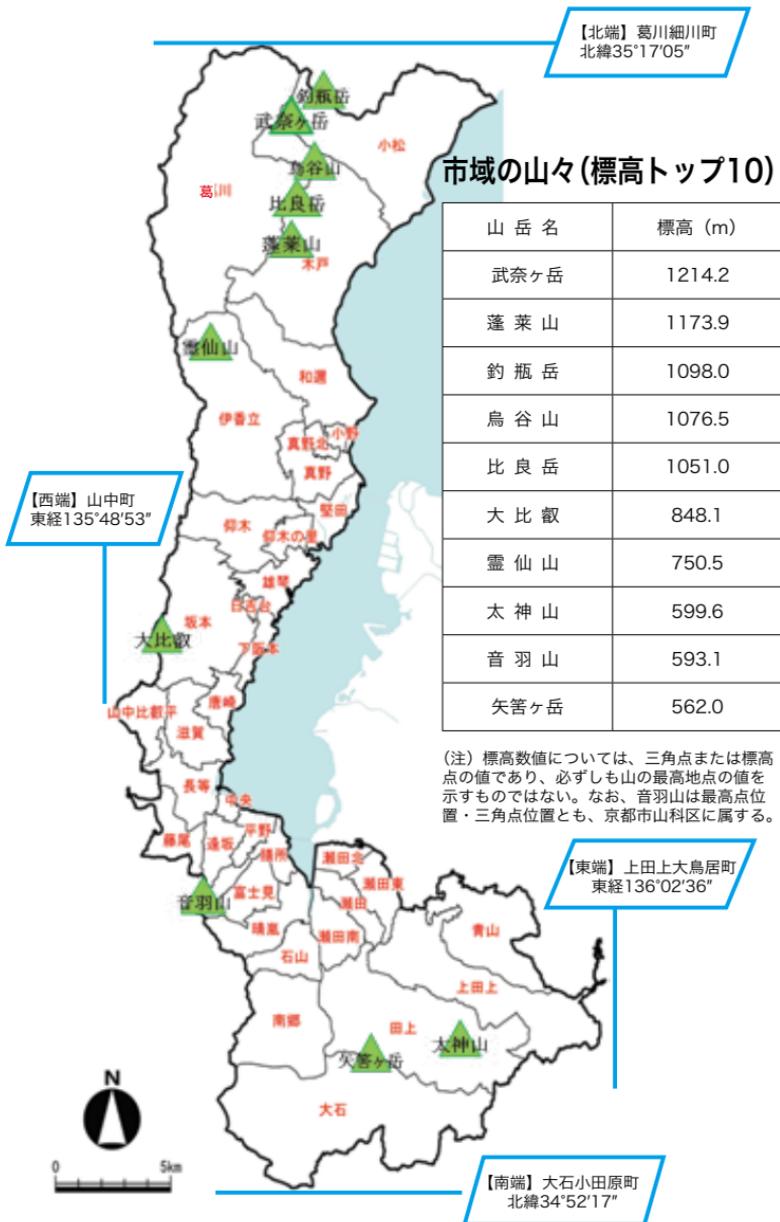
【凡例】

-  市制当時
-  昭和7年合併
-  昭和8年合併
-  昭和26年合併
-  昭和42年合併
-  平成18年合併

※ ……琵琶湖の市町境界線

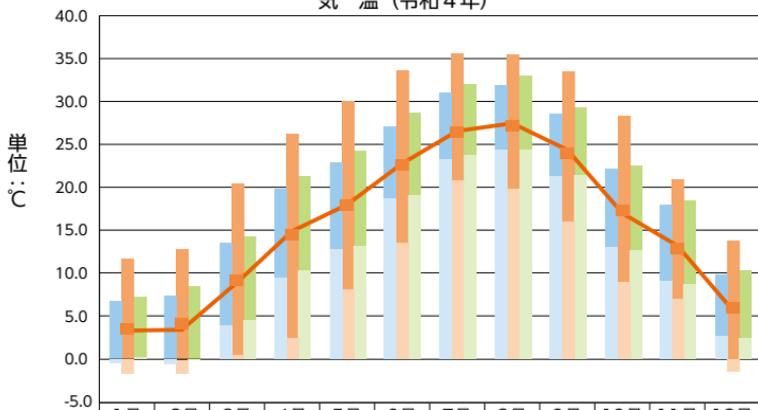


市の位置、市域の山々



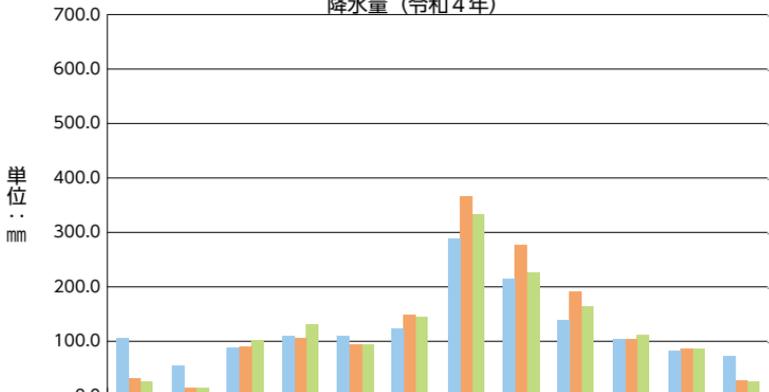
気象

気温 (令和4年)



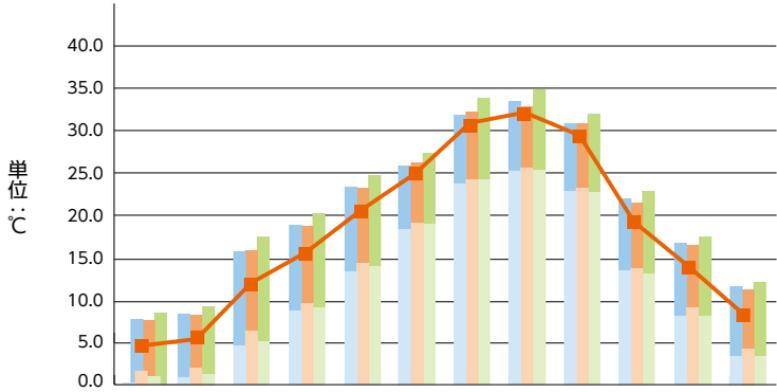
- (注) 1.平均とは毎日の平均気温を月別に平均したものである。
 2.最高とは毎日の最高気温を月別に平均したものである。
 3.最低とは毎日の最低気温を月別に平均したものである。
 4.萱野浦の数値は大津地域気象観測所の観測値によるものである。

降水量 (令和4年)



(資料: 彦根地方気象台、消防局通信指令課)

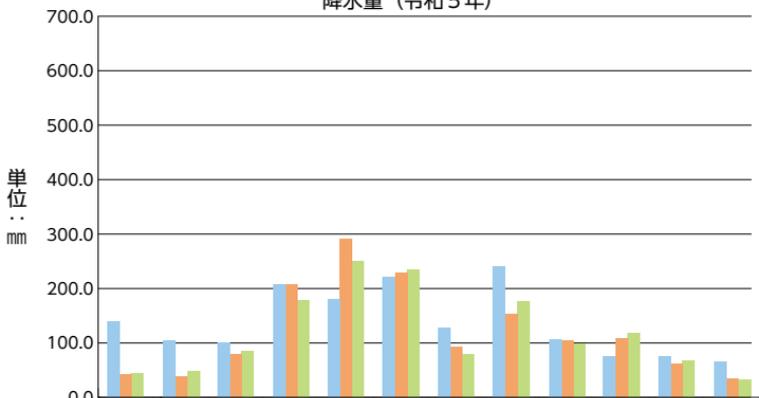
気 温 (令和5年)



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 最高気温 南小松	7.7	8.3	15.7	18.8	23.3	25.8	31.7	33.4	30.8	21.9	16.6	11.5
■ 最高気温 御陵町	7.5	8.2	15.8	18.7	23.2	26.1	32.1	32.7	34.6	21.4	16.4	11.2
■ 最高気温 萱野浦	8.4	9.2	17.4	20.1	24.7	27.3	33.8	34.7	31.9	22.8	17.4	12.1
■ 最低気温 南小松	0.3	0.8	4.6	8.7	13.3	18.3	23.6	25.1	22.8	13.4	8.1	3.3
■ 最低気温 御陵町	1.5	1.8	6.3	9.6	14.3	19.0	24.2	25.5	18.5	13.7	9.0	4.3
■ 最低気温 萱野浦	0.8	1.2	5.0	9.0	13.9	18.9	24.1	25.3	22.7	13.1	8.0	3.3
◆ 平均 御陵町	4.1	4.8	10.7	13.9	18.3	22.2	27.5	28.6	26.2	17.1	12.4	7.4

- (注) 1.平均とは毎日の平均気温を月別に平均したものである。
 2.最高とは毎日の最高気温を月別に平均したものである。
 3.最低とは毎日の最低気温を月別に平均したものである。
 4.萱野浦の数値は大津地域気象観測所の観測値によるものである。

降水量 (令和5年)



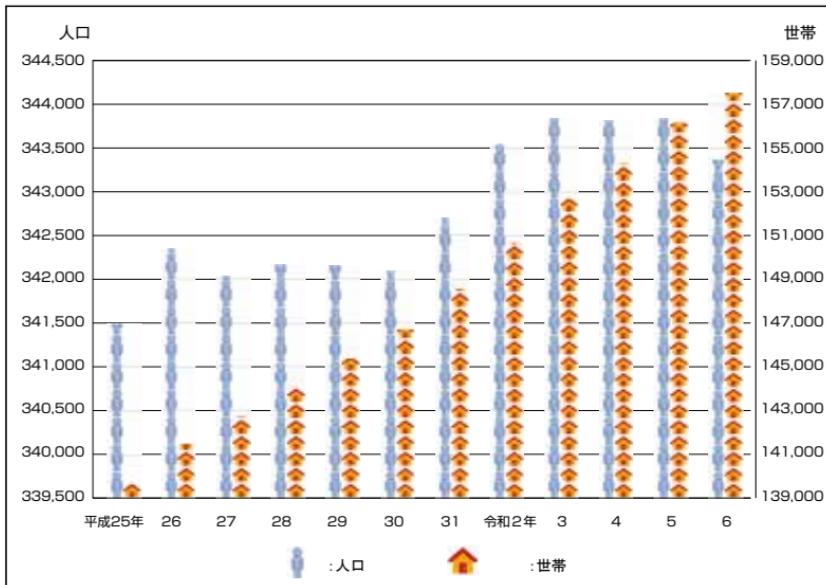
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 南小松	138.5	104.0	100.5	207.5	179.5	221.0	127.0	240.0	106.5	75.5	74.0	65.0
■ 御陵町	41.0	37.0	78.5	206.0	290.0	228.5	91.5	152.5	103.5	107.0	61.0	34.5
■ 萱野浦	43.5	47.5	85.0	178.0	249.0	234.0	78.0	176.0	99.0	117.0	67.5	33.0

(資料：彦根地方気象台、消防局通信指令課)

人口

人口と世帯の推移 (各年4月1日現在)

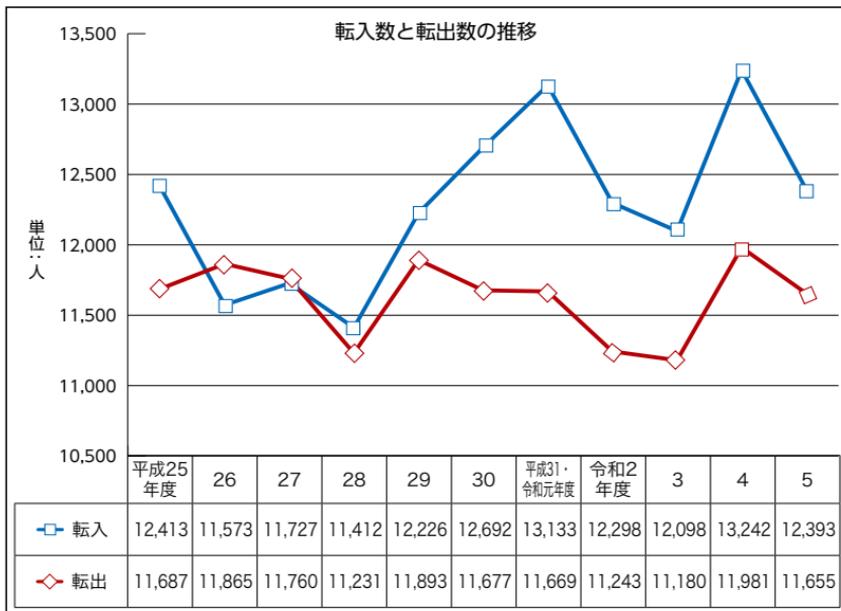
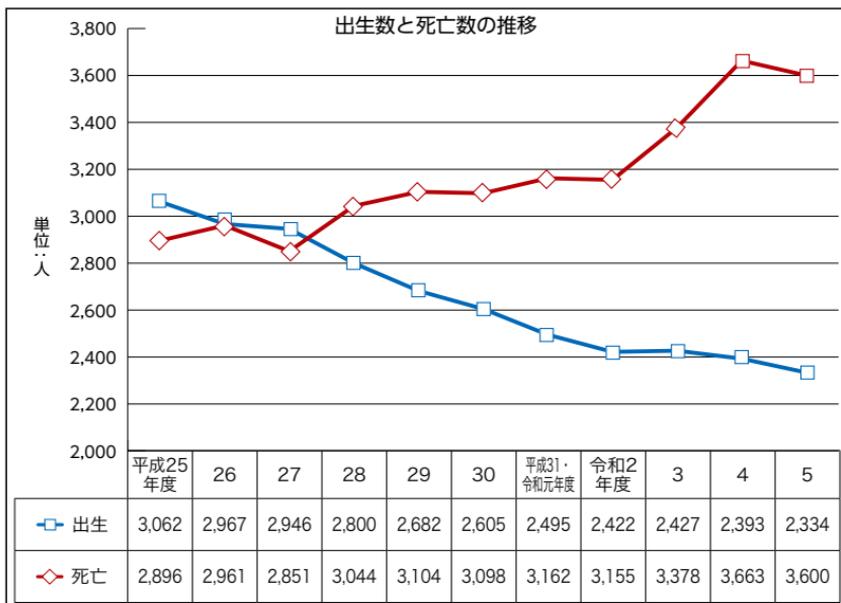
(単位：世帯・人)



区 分	世帯数	人 口	男 性	女 性
平成25年	139,783	341,489	165,455	176,034
26	141,497	342,343	165,803	176,540
27	142,740	342,031	165,573	176,458
28	144,143	342,163	165,528	176,635
29	145,381	342,154	165,427	176,727
30	146,696	342,088	165,206	176,882
31	148,544	342,695	165,488	177,207
令和2年	150,703	343,550	165,882	177,668
3	152,682	343,835	165,847	177,988
4	154,306	343,817	165,718	178,099
5	156,166	343,839	165,651	178,188
6	157,531	343,371	165,258	178,113

(資料：住民基本台帳)

人口動態の推移



(資料：住民基本台帳)

学区別人口と世帯数

—令和6年4月1日現在— (単位：世帯・人)

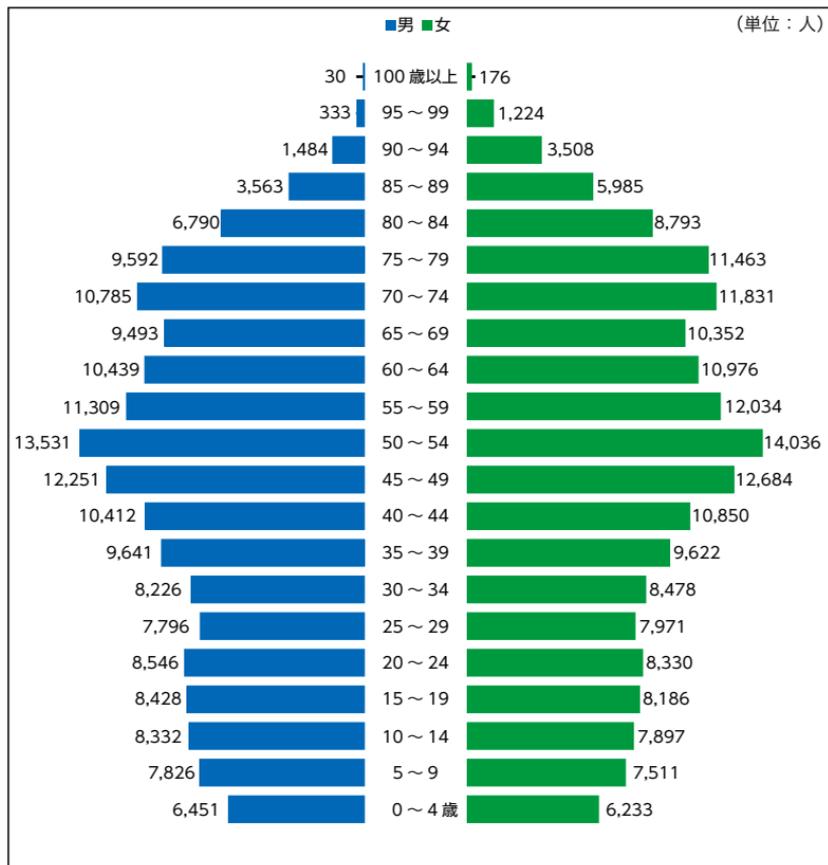
区 分	世 帯 数	人 口	男 性	女 性
小 松	1,989	4,089	1,971	2,118
木 戸	2,072	4,498	2,169	2,329
和 邇	3,600	8,190	3,975	4,215
小 野	2,032	4,204	1,946	2,258
葛 川	131	240	116	124
伊 香 立	1,263	2,844	1,437	1,407
真 野	3,204	7,318	3,543	3,775
真 野 北	2,915	6,053	2,912	3,141
堅 田	8,180	17,615	8,608	9,007
仰 木	811	1,841	879	962
仰 木 の 里	1,929	4,486	2,170	2,316
仰 木 の 里 東	3,464	8,567	4,173	4,394
雄 琴	3,017	6,309	3,030	3,279
日 吉 台	1,697	3,532	1,655	1,877
坂 本	5,090	11,037	5,228	5,809
下 阪 本	4,995	11,875	5,816	6,059
唐 崎	7,817	16,505	7,832	8,673
滋 賀	8,261	17,247	8,179	9,068
山 中 比 叡 平	1,298	2,668	1,285	1,383
藤 尾	2,531	4,893	2,393	2,500
長 等	6,262	12,422	5,797	6,625
逢 坂	4,053	8,280	3,861	4,419
中 央	3,565	7,123	3,341	3,782
平 野	8,297	18,843	8,829	10,014
膳 所	7,606	15,297	7,255	8,042
富 士 見	3,817	8,766	4,358	4,408
晴 嵐	8,375	17,607	8,471	9,136
石 山	4,909	10,046	4,842	5,204
南 郷	4,165	9,402	4,458	4,944
大 石	1,990	4,602	2,293	2,309
田 上	4,460	9,691	4,771	4,920
上 田 上	828	1,836	873	963
青 山	3,707	10,625	5,243	5,382
瀬 田	6,251	14,923	7,336	7,587
瀬 田 南	7,031	15,183	7,245	7,938
瀬 田 東	7,064	15,417	7,477	7,940
瀬 田 北	8,855	19,297	9,491	9,806
合 計	157,531	343,371	165,258	178,113

(注) 原則小学校の通学区域で表している。

(資料：住民基本台帳)

年齢5歳階級別人口

人口ピラミッド
(令和6年4月1日現在)



年齢3階級別人口

年少人口	15歳未満	44,250人	12.89%
生産年齢人口	15～64歳	203,746人	59.34%
老年人口	65歳以上	95,375人	27.77%

(資料：住民基本台帳)

外国人住民国籍別人口の推移

—各年4月1日現在— (単位：人)

区 分	令和2年	3	4	5	6
韓 国 ・ 朝 鮮	1,856	1,800	1,750	1,723	1,671
中 国	918	946	916	1042	1,075
ベ ト ナ ム	332	381	361	426	515
フ ィ リ ピ ン	289	278	308	369	405
イ ン ド ネ シ ア	124	112	84	138	182
米 国	131	133	139	153	155
ブ ラ ジ ル	188	173	164	151	150
イ ン ド	27	36	58	90	115
ネ パ ー ル	45	57	65	97	111
ミ ャ ン マ ー	20	19	20	67	101
台 湾	77	69	60	70	75
ベ ル ー	89	77	81	75	72
タ イ	40	41	41	45	57
英 国	49	45	46	53	54
そ の 他	369	353	388	502	524
合 計	4,554	4,520	4,481	5,001	5,262

(資料：市民部戸籍住民課)

将来推計人口

(単位:人)

年齢区分 (歳)	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
0～4	12,223	12,179	11,871	11,388	10,643	9,774	9,200
5～9	12,956	12,805	12,762	12,427	11,919	11,139	10,230
10～14	15,125	13,225	13,067	13,021	12,672	12,154	11,358
15～19	16,524	15,488	13,516	13,329	13,265	12,910	12,382
20～24	16,621	16,204	15,151	13,142	12,899	12,836	12,493
25～29	16,014	15,660	15,244	14,217	12,280	12,053	11,995
30～34	16,774	16,765	16,433	15,982	14,885	12,857	12,618
35～39	17,565	17,734	17,687	17,358	16,876	15,717	13,576
40～44	19,423	18,147	18,254	18,190	17,864	17,368	16,176
45～49	21,219	19,658	18,408	18,477	18,406	18,077	17,574
50～54	24,042	21,324	19,724	18,503	18,547	18,476	18,145
55～59	27,924	24,062	21,356	19,739	18,556	18,600	18,529
60～64	23,847	28,075	24,201	21,501	19,873	18,681	18,725
65～69	21,815	23,752	27,962	24,121	21,457	19,831	18,642
70～74	19,355	21,207	23,170	27,289	23,574	20,969	19,378
75～79	19,948	18,234	20,035	21,980	25,909	22,390	19,913
80～84	20,091	17,773	16,351	18,069	19,954	23,511	20,330
85～89	12,693	16,253	14,435	13,451	15,036	16,606	19,552
90～	8,679	11,243	14,901	15,422	15,001	15,906	17,307
合 計	342,838	339,788	334,524	327,608	319,615	309,854	298,122

区分	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年
総人口指数	99.8	98.9	97.4	95.4	93.0	90.2	86.8
年少人口割合 (%)	11.76	11.24	11.27	11.24	11.02	10.67	10.33
生産年齢人口割合 (%)	58.32	56.83	53.80	52.03	51.14	50.85	51.06
老年人口割合 (%)	29.92	31.92	34.93	36.73	37.84	38.47	38.62
75歳以上人口割合 (%)	17.91	18.69	19.65	21.04	23.75	25.31	25.86

(注) 1. コーホート要因法にて推計している。

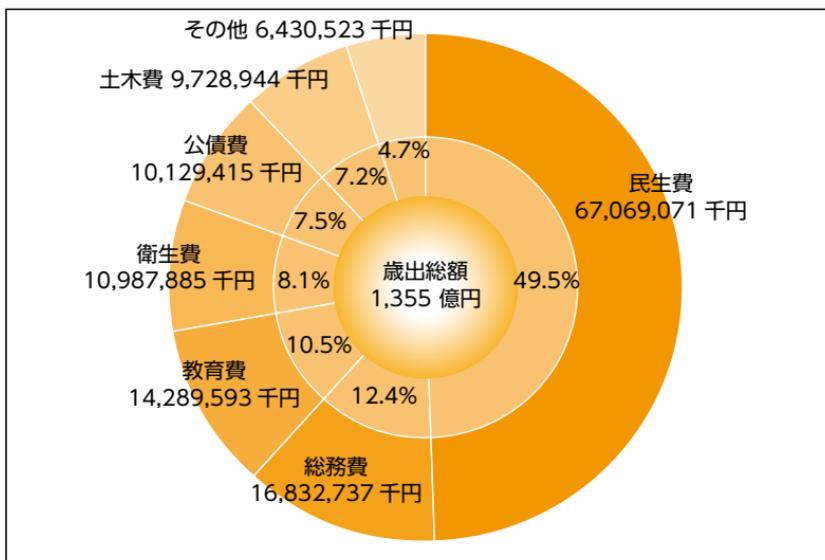
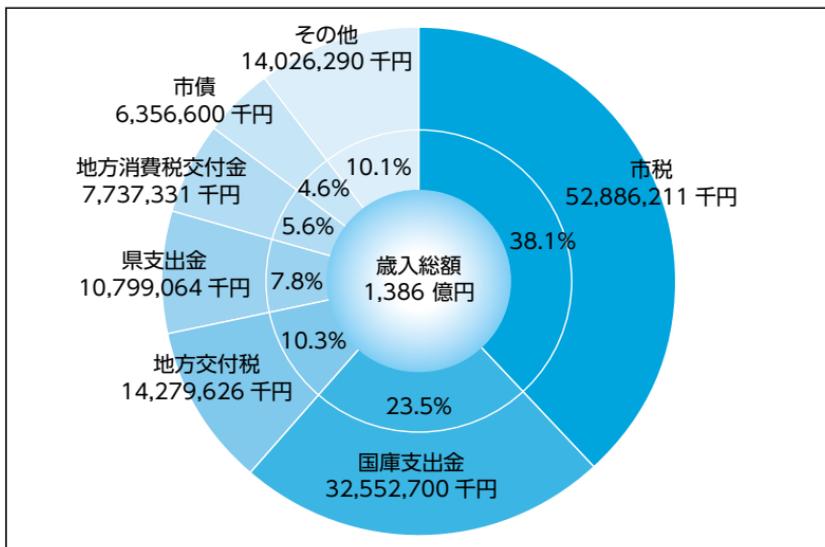
2. 年少人口 (0～14歳人口)
 生産年齢人口 (15歳～64歳人口)
 老年人口 (65歳以上人口)

3. 総人口指数の基準年は、2020年を基準としている。

(資料：政策調整部企画調整課)

財政

令和5年度 一般会計決算額内訳



(注) 単位未満は四捨五入しているため、内訳と総額が一致しないことがある。

(資料：出納室)

一般会計決算額推移

(単位:百万円)

区分	平成26年度	27	28	29	30	平成31・令和元	令和2年度	3	4	5
議会費	671	704	663	636	618	610	607	605	593	601
総務費	10,094	11,235	12,175	12,232	13,013	13,941	50,368	17,590	19,296	16,833
民生費	48,917	48,589	49,936	51,404	51,641	54,445	56,640	64,916	63,100	67,069
衛生費	12,953	12,238	12,897	9,294	15,392	19,455	20,180	21,900	15,973	10,988
労働費	87	85	80	72	67	59	60	63	86	75
農林水産業費	714	763	684	588	532	522	585	677	750	866
商工費	1,127	1,483	999	1,042	914	1,132	2,188	1,307	1,436	1,403
土木費	12,280	13,884	10,924	9,840	8,892	6,857	7,815	9,112	9,461	9,729
消防費	4,007	3,457	3,477	2,787	2,688	2,735	3,728	3,476	3,576	3,408
教育費	11,909	10,822	11,062	11,167	10,180	19,821	10,316	10,742	12,088	14,290
災害復旧費	385	124	155	211	228	131	124	334	351	77
公債費	11,837	10,914	11,020	11,364	15,586	10,610	10,340	10,353	10,682	10,129
予備費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	114,980	114,298	114,073	110,637	119,751	130,318	162,951	141,074	137,393	135,468

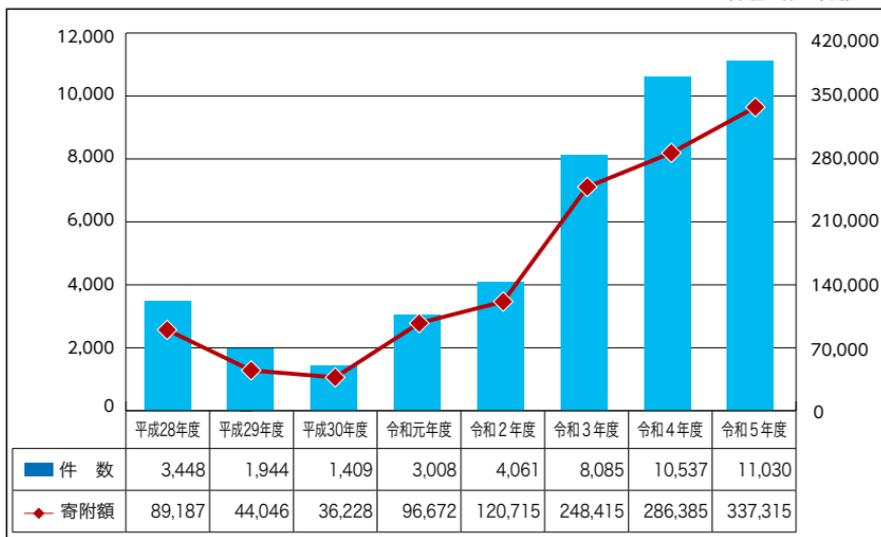
(注) 単位未満は四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないことがある。

(資料: 出納室)

ふるさと納税額推移



(単位: 件・千円)

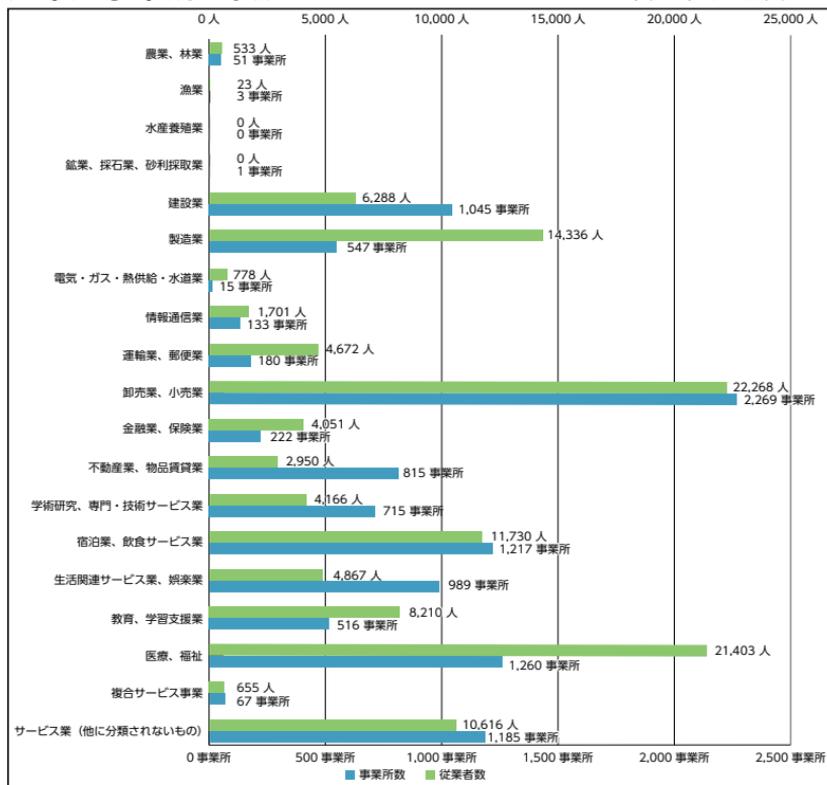


(資料: 企画調整課)

産業

産業別事業所の状況

—令和3年6月1日現在—



第1次産業	
54事業所	農業、林業
556人	漁業
	水産養殖業
第2次産業	
1,593事業所	鉱業、採石業、砂利採取業
20,624人	建設業
	製造業

(注) 国、地方公共団体を除く。

(資料：令和3年経済センサスー活動調査)

第3次産業	
9,583事業所	電気・ガス・熱供給・水道業
98,067人	情報通信業
	運輸業、郵便業
	卸売業、小売業
	金融業、保険業
	不動産業、物品賃貸業
	学術研究、専門・技術サービス業
	宿泊業、飲食サービス業
	生活関連サービス業、娯楽業
	教育、学習支援業
	医療、福祉
	複合サービス事業
	サービス業（他に分類されないもの）

消費者物価指数の推移

—令和2年を100とする—

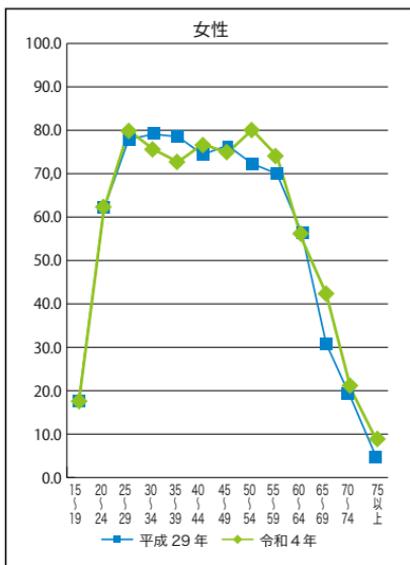
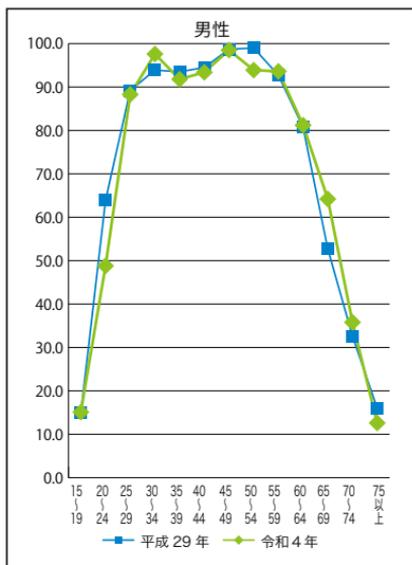
区 分	平成30年	平成31・令和元年	令和2年	3	4	5
総 合	99.4	100.3	100.0	99.4	101.5	104.3
食 料	99.3	99.4	100.0	99.9	103.7	112.0
住 居	97.8	99.6	100.0	100.9	101.5	102.1
光熱・水道	100.5	101.8	100.0	99.5	111.1	99.7
家具・家事用品	95.5	98.8	100.0	99.3	102.9	110.2
被服及び履物	99.1	100.3	100.0	98.4	101.9	105.4
保健医療	99.2	100.2	100.0	98.8	97.8	99.4
交通・通信	99.8	99.3	100.0	95.5	94.0	95.9
教 育	107.5	107.0	100.0	99.1	99.9	100.7
教 養 娯 楽	98.1	100.5	100.0	101.8	102.2	105.9
諸 雑 費	103.1	102.8	100.0	101.4	102.5	103.2

(資料：消費者物価指数年報)

年齢5歳階級別有業率（15歳以上）

(単位：%)

年齢（歳）	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75以上	
男性	平成29年	14.9	63.9	89.2	93.9	93.5	94.5	98.7	99.0	92.7	80.7	52.7	32.6	16.0
	令和4年	15.1	48.8	88.3	97.6	91.8	93.4	98.5	93.9	93.6	81.2	64.2	35.8	12.6
女性	平成29年	18.4	61.9	77.9	79.1	78.5	74.4	76.5	72.3	70.0	56.5	30.8	18.3	5.0
	令和4年	18.1	61.9	80.0	75.6	72.7	76.8	74.8	80.1	74.1	55.1	42.3	20.3	9.0



(資料：就業構造基本調査)

農業・漁業

農家数の推移

(単位：戸)



(資料：農林業センサス)

農地転用の推移

(単位：筆・a)

区 分	令和 2 年度		3		4		5	
	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積	筆数	面積
総 数	487	2,272	503	2,414	511	2,615	422	2,303
住 宅 用 地	263	1,208	262	1,267	262	1,288	234	1,299
鉱工業用地	81	392	98	515	122	715	82	586
道路・水路・鉄道用地	33	108	24	61	16	16	11	15
その他の建物施設用地	72	319	98	428	85	411	85	368
植 林	—	—	2	5	2	30	—	—
そ の 他	38	245	19	138	24	155	10	35

(注)農地法による許可(届出)の例外規定になっているものは除く。

(資料：大津市農業委員会)



漁業経営組織別・専兼業別経営体数の推移



—各年11月1日現在— (単位：経営体)

区 分	平成15年	20	25	30	
総 数	131	120	107	88	
団 体	12	8	5	5	
個 人	119	112	102	83	
専 業	39	52	54	4	
兼 業	漁業が主	33	29	19	50
	漁業が従	47	31	29	29

(注) 琵琶湖漁業の団体経営体及び年間湖上作業日数30日以上個人経営体

(資料：漁業センサス)

漁業種類別経営体数の推移



—各年11月1日現在— (単位：経営体)

区 分	平成15年	20	25	30
総 数(実数)	131	120	107	88
船 び き 網・底 び き 網	45	35	31	31
刺 網	56	54	41	31
定 置 網	30	29	24	29
投 網	24	24	8	9
そ の 他 の 網 漁 業	43	33	23	14
釣 ・ は え 縄	37	27	24	31
採 貝 ・ 採 藻	43	45	38	23
か ご 類	34	28	18	15
そ の 他 の 漁 業	10	11	20	9
そ の 他 の 養 殖	4	2	1	1

(資料：漁業センサス)

主な水揚状況

—令和5年度— (単位：kg)

ほんもろこ	9,410.4	こ い	980.4
活 鮎	9,092.5	すじえび	701.4
雑 魚	6,454.1	ご り	604.0
あ ゆ	5,197.0	い さ ぎ	392.3
にごろぶな	2,720.2	う な ぎ	388.6
すこもろこ	2,688.0	手長えび	167.2
皮しじみ	2,469.3	に こ い	128.8
は す	1,374.9	その他の貝類	85.7

(資料：滋賀県漁業協同組合連合会)

住宅・住環境

住宅の種類・所有関係別住宅数等

(居住世帯のある住宅)

(単位：戸・㎡)

区 分	住宅数	世帯数	世帯人員	1住宅当たり			1人 当たり 量数	1室 当たり 人員
				居住室数	量数	延面積		
住宅総数	150,660	151,400	342,810	4.63	35.53	99.59	15.38	0.50
持 ち 家	107,930	108,500	273,590	5.36	41.50	117.43	16.37	0.47
借 家	38,140	38,310	63,730	2.56	18.61	49.08	11.14	0.65
専用住宅	148,920	149,620	337,910	4.62	35.49	98.94	15.41	0.50
持ち家	106,380	106,910	268,980	5.36	41.54	116.85	16.43	0.47
借家	38,040	38,220	63,550	2.55	18.55	48.86	11.11	0.66
店舗その他の 併用住宅	1,740	1,780	4,900	5.81	39.03	156.48	13.29	0.51
持ち家	1,540	1,590	4,620	5.78	38.88	157.57	12.99	0.52
借家	90	90	190	6.19	41.42	138.44	20.76	0.32

- (注) 1. 本調査は抽出調査であり、有効数字未満を四捨五入しているため内訳と総数が一致しないことがある。
 2. 住宅総数には、住宅の所有の関係「不詳」を含む。
 3. 数値は令和5年10月1日現在である。

(資料：令和5年住宅・土地統計調査)

住宅の種類・構造・建築の時期別住宅数等の推移

(居住世帯のある住宅)

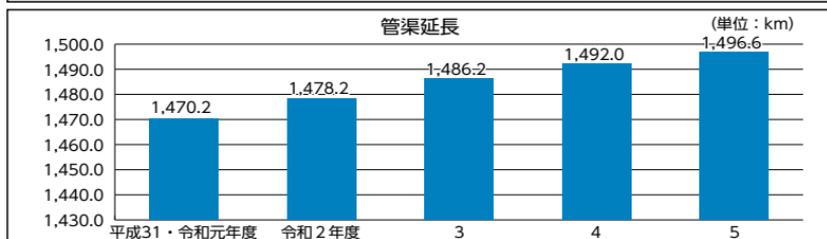
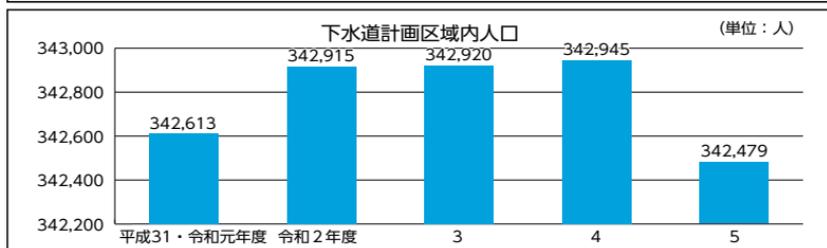
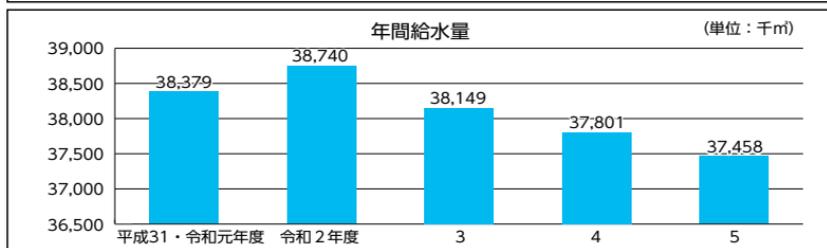
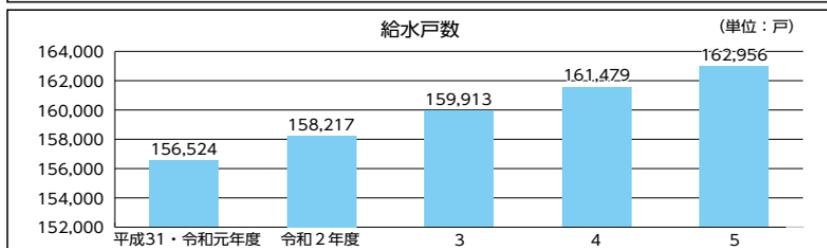
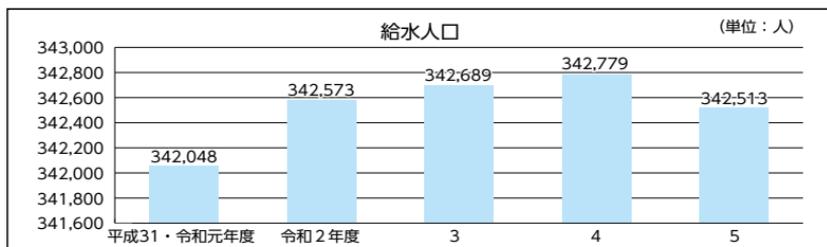
(単位：戸)

区 分	住宅総数	住宅の種類		構 造				
		専用住宅	店舗その他の 併用住宅	木造	防火木造	鉄筋・鉄骨 コンクリート造	鉄骨造	その他
総 数	150,660	148,920	1,740	81,820	68,840	51,960	16,720	160
昭和45年 以前	8,850	8,550	310	7,100	1,750	1,440	290	20
昭和46年～55年	16,010	15,760	250	9,610	6,390	5,090	1,250	60
昭和56年～平成2年	22,360	22,150	210	12,660	9,700	7,050	2,590	60
平成3年～12年	32,230	31,950	280	13,950	18,280	14,020	4,270	—
平成13年～17年	16,130	16,080	50	9,040	7,090	4,890	2,200	—
平成18年～22年	14,080	13,960	130	5,360	8,730	7,080	1,650	—
平成23年～27年	12,650	12,510	140	6,800	5,850	4,530	1,320	—
平成28年～令和2年	12,650	12,480	170	7,900	4,750	3,170	1,580	—
令和3年～5年9月	6,900	6,870	40	3,690	3,210	2,760	430	20

- (注) 1. 本調査は抽出調査であり、有効数字未満を四捨五入してあるため内訳と総数が一致しないことがある。
 2. 住宅総数には、建築の時期「不詳」を含む。
 3. 数値は令和5年10月1日現在である。

(資料：令和5年住宅・土地統計調査)

水道・下水道の推移



(資料：企業局企業総務部経営経理課、技術部水道ガス整備課、下水道整備課)

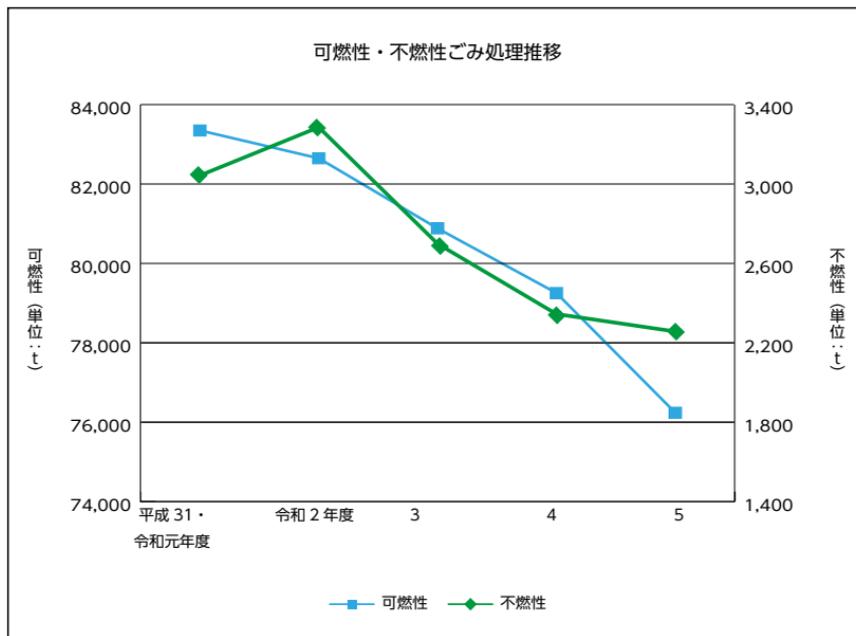
ごみ処理の推移

(単位：t)

区 分	平成31・ 令和元年度	令和2年度	3	4	5	
総 計	95,157	95,389	93,253	91,515	87,975	
一般収集	可燃性	59,798	60,383	58,463	56,634	54,107
	不燃性	2,718	3,072	2,553	1,787	1,667
持込ごみ	可燃性	23,549	22,265	22,419	22,620	22,132
	不燃性	325	214	146	558	590
小 計	可燃性	83,348	82,648	80,882	79,254	76,239
	不燃性	3,043	3,286	2,699	2,345	2,257
かん	596	577	479	348	284	
びん	1,221	1,266	1,204	1,590	1,516	
ペットボトル	790	831	861	886	883	
プラ容器包装	1,631	1,759	1,809	1,770	1,731	
大型ごみ	1,865	2,088	2,076	2,105	2,007	
紙ごみ	2,624	2,896	3,185	3,149	2,971	
廃乾電池	40	38	57	68	87	

(注) 単位未満は四捨五入しているため、
内訳と総数が一致しないことがある。

(資料：環境部廃棄物減量推進課)



健康・福祉

医療施設の推移

—各年12月31日現在—（単位：施設・床）

区 分	総 数		病 院		医院・診療所		歯科診療所	
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
令和元年	453	4,113	15	3,996	296	117	142	-
2	458	4,009	15	3,871	299	138	144	-
3	461	3,962	15	3,824	302	138	144	-
4	465	3,962	15	3,824	305	138	145	-
5	470	3,923	15	3,802	309	121	146	-

（資料：健康保険部保健所保健総務課）

医療従事者の推移

—各年12月31日現在—（単位：人）

区 分	総 数	医 師	歯科医師	薬剤師	助産師	看護師	保健師
平成26年	6,262	1,169	207	621	158	3,979	128
28	6,626	1,216	214	683	169	4,211	133
30	6,716	1,250	211	745	167	4,216	127
令和2年	7,043	1,357	231	921	169	4,245	120
4	6,767	1,349	235	925	194	3,913	151

（注）1. 市内で従事する者の人数である。

2. 看護師には准看護師を含む。

（資料：健康保険部保健所保健総務課）

社会福祉施設等の状況

—令和6年4月1日現在—（単位：施設・人）

区 分	施設数	定 員	区 分	施設数	定 員
救 護 施 設	1	100	児 童 養 護 施 設	2	72
養 護 老 人 ホ ー ム	2	165	児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー	3	100
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	21	1,560	乳 児 院	1	35
老 人 福 祉 セ ン タ ー	5	-	母 子 生 活 支 援 施 設	1	15 (世帯)
介 護 老 人 保 健 施 設	7	439	寡 婦 住 宅	1	7 (戸)

（資料：令和6年度「福祉の概要」）

保育施設の状況

—令和6年4月1日現在—（単位：園・人）

区 分	園数	定員	区 分	園数	定員
保 育 所 (公 立)	13	1,460	認 定 こ ど も 園 (公 立)	1	100
保 育 所 (民 間)	41	3,601	認 定 こ ど も 園 (民 間)	36	4,277
地 域 型 保 育 施 設	36	437			

（注）1. 利用児童数には広域入所（管外受託）児童を含む。

2. 公立・保育所の葛川保育園は閉園中である。

3. 認定こども園の利用定員数・利用児童数には、1号認定を含む。

（資料：福祉部子ども未来局保育幼稚園課）

児童クラブの推移

—各年5月1日現在—

区 分	施設数(施設)	児童数(人)	指導員数(人)
令和2年	62	4,049	485
3	64	3,893	530
4	66	4,136	516
5	70	4,488	590
6	73	4,580	599

(注) 運営主体が社会福祉法人等の民間児童クラブを含む。

(資料：福祉子ども未来局児童クラブ課)

国民健康保険の加入者・経理の推移

(収入)

—各年度末現在— (単位：千円)

区 分	被保険者世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	収入総額	保険料	国庫 支出金等	一般会計 繰入金	その他
平成31・令和元年度	43,528	68,599	33,140,654	6,771,053	23,245,740	2,515,830	608,032
令和2年度	43,590	67,808	32,142,585	6,668,582	22,723,216	2,480,709	270,078
3	43,605	67,015	33,063,196	6,507,814	23,511,704	2,489,748	553,930
4	43,064	65,175	32,640,843	6,166,245	23,163,487	2,537,528	773,583
5	41,805	62,429	32,578,188	5,942,432	23,139,521	2,554,007	942,227

(支出)

—各年度末現在— (単位：千円)

区 分	支出総額	保険給付費	管理諸費	その他
平成31・令和元年度	33,043,487	22,902,012	501,116	9,640,360
令和2年度	31,782,916	22,173,625	524,905	9,084,387
3	32,498,063	23,032,063	528,459	8,937,541
4	32,357,285	22,716,171	547,795	9,093,319
5	32,459,018	22,701,343	574,549	9,183,126

(注) 1. 金額欄の単位未満は四捨五入しているため、
内訳と総額が一致しないことがある。

2. 被保険世帯数および被保険者数については、年度平均の数値である。

(資料：健康保険部保険年金課)



国民年金の加入者の推移

—各年度末現在— (単位：人)

区 分	被保険者数	保険料免除被保険者数	付加年金加入被保険者数
平成31・令和元年度	39,528	17,101	2,796
令和2年度	39,464	16,988	2,846
3	39,742	16,648	2,967
4	39,562	17,143	3,003
5	38,656	16,685	2,865

(注) 被保険者は、第1号被保険者数、任意加入被保険者数の総数である。

(資料：健康保険部保険年金課)

生活保護の推移

—各年度末現在—（単位：世帯・人・千円）

区 分	平成31・令和元年度	令和2年度	3	4	5	
総数	世帯	3,020	3,041	3,139	3,210	3,268
	人員	3,932	3,879	3,993	4,039	4,143
	金額	6,534,896	6,240,004	6,370,284	6,549,640	6,734,772

（資料：福祉部生活福祉課）

介護保険の経理の推移

（単位：千円）

区 分	平成31・令和元年度	令和2年度	3	4	5	
収入	総額	28,988,217	29,005,998	30,123,390	30,593,215	31,177,509
	保険料	6,906,784	6,853,945	6,948,526	7,014,047	7,099,401
	国庫支出金等	17,080,584	17,127,099	17,863,785	18,316,565	18,946,587
	一般会計繰入金	4,050,420	4,323,352	4,431,869	4,508,574	4,700,986
	その他	950,429	701,602	879,210	754,029	430,535
支出	総額	28,295,227	28,140,200	29,390,909	30,169,309	30,840,330
	管理諸費	2,661,985	2,461,060	2,098,801	2,243,291	2,461,989
	保険給付費	24,776,401	25,678,901	26,408,009	27,054,900	28,378,231
	その他	856,841	239	884,099	871,118	110

（注）単位未満は四捨五入してあるので、合計が一致しない場合がある。

（資料：健康保険部介護保険課）

介護保険の年齢別被保険者・要介護認定者数の推移

—各年4月1日現在—（単位：人）

区分	被保険者数	要介護認定者数計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
令和2年	第1号被保険者 65歳以上75歳未満	46,138	1,775	245	336	230	387	244	189	144
	75歳以上	45,004	15,077	1,934	2,486	2,271	3,151	2,293	1,689	1,253
3	第2号被保険者 40歳以上65歳未満	116,379	286	25	60	31	64	53	27	26
	第1号被保険者 65歳以上75歳未満	46,815	1,943	288	385	263	386	267	209	145
4	75歳以上	45,640	15,566	2,132	2,567	2,400	3,167	2,317	1,800	1,183
	第2号被保険者 40歳以上65歳未満	116,735	313	28	66	30	70	56	31	32
5	第1号被保険者 65歳以上75歳未満	46,245	1,948	292	395	245	374	283	206	153
	75歳以上	47,262	16,039	2,241	2,744	2,462	3,185	2,392	1,821	1,194
6	第2号被保険者 40歳以上65歳未満	116,858	320	25	66	40	70	53	26	40
	第1号被保険者 65歳以上75歳未満	44,257	1,865	300	358	240	380	246	188	153
7	75歳以上	49,989	16,681	2,378	2,795	2,530	3,337	2,528	1,887	1,226
	第2号被保険者 40歳以上65歳未満	117,158	312	23	70	25	71	55	30	38
8	第1号被保険者 65歳以上75歳未満	42,453	1,750	281	348	229	362	252	143	135
	75歳以上	52,822	17,366	2,565	2,955	2,708	3,397	2,600	1,937	1,204
9	第2号被保険者 40歳以上65歳未満	117,297	337	26	76	40	69	49	31	46

（注）大津市で介護保険を適用されている市外在住者を含む。

（資料：健康保険部介護保険課）

教育・文化

学校教育施設の状況

—令和6年5月1日現在—

区 分		学校数 (校・園)	学級数 (学級)	教員数 (人)	就学者数 (人)
幼稚園	総数	35	115	247	2,131
	国立	1	5	8	98
	市立	28	89	183	1,669
	私立	6	21	56	364
小学校	総数	38	787	1,182	18,480
	国立	1	18	26	622
	市立	37	769	1,156	17,858
中学校	総数	21	362	701	9,349
	国立	1	9	19	319
	市立	18	341	644	8,701
	私立	2	12	38	329
高 校	総数	14	282	697	10,006
	県立	11	212	529	7,721
	私立	3	70	168	2,285
大 学	総数	6	—	793	11,353
	国立	2	—	469	1,892
	私立	4	—	324	9,461
特 別 支援学校	総数	3	65	164	310
	国立	1	9	31	57
	県立	2	56	133	253

(注) 大学には、短大も含む。

(資料: 学校便覧)

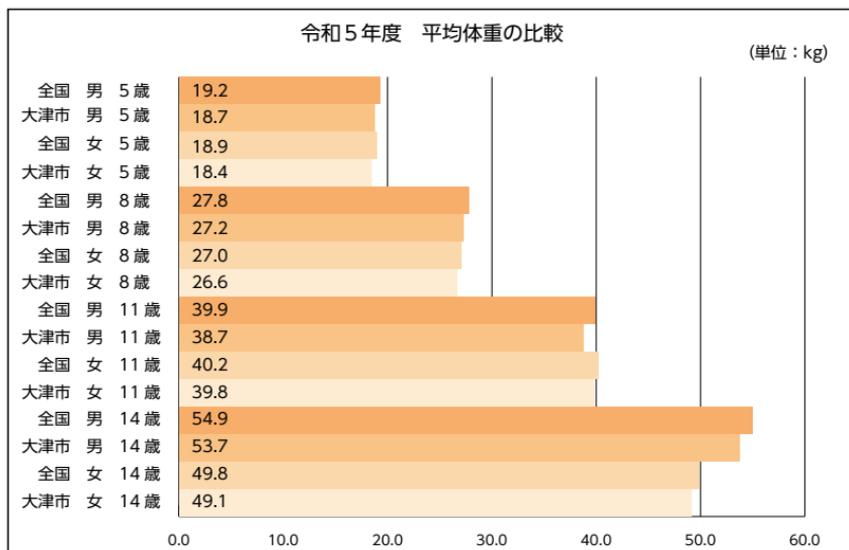
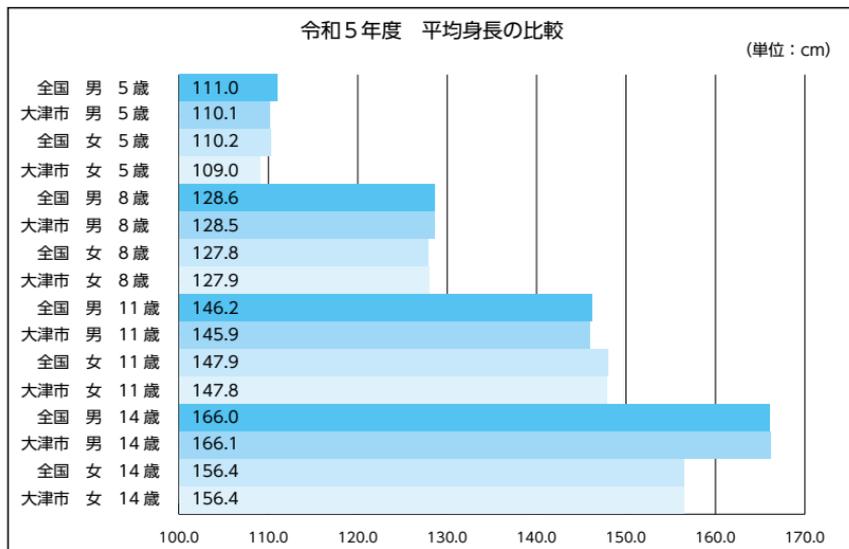
児童・生徒・教員数の推移

—各年5月1日現在— (単位: 人)

区 分		令和2年	3	4	5	6
幼稚園	園児	3,242	2,793	2,566	2,381	2,131
	教員	271	267	266	247	247
小学校	児童	19,020	18,932	18,874	18,715	18,480
	教員	1,106	1,130	1,143	1,160	1,182
中学校	生徒	9,489	9,615	9,562	9,438	9,349
	教員	662	690	691	690	701

(資料: 学校便覧)

児童・生徒の平均体位



(資料: 福祉部子ども未来局幼保支援課、教育委員会学校教育課、令和5年度学校保健統計調査)

社会体育施設の利用状況

—令和5年度— (単位：回・人)

施設名	延回数	延人数	施設名	延回数	延人数
総数	11,456	200,101	瀬田南市民運動広場	531	7,610
和邇市民運動広場	3,413	65,033	和邇市民体育館	688	12,930
下龍華市民運動広場	371	12,316	坂本市民体育館	919	11,610
堅田なぎさ市民運動広場	277	7,030	石山市民体育館	465	9,313
坂本市民運動広場	436	12,022	田上市民体育館	396	4,180
下阪本市民運動広場	200	4,473	坂本市民格技場	777	10,348
比叡平市民運動広場	337	6,780	桐生若人の広場	110	2,153
山中市民運動広場	16	321	大谷乗馬場	260	1,897
藤尾市民運動広場	1,243	9,142	比良げんき村	…	10,972
逢坂市民運動広場	686	3,011			
石山市民運動広場	331	8,960			

(資料：市民部スポーツ課)

公園・運動施設利用状況の推移

(単位：件・千円)

区分	総数		皇子が丘公園 (プール以外)		皇子山総合運動公園		大石スポーツ村	
	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金
平成31・令和元年度	135,286	118,479	10,371	25,606	11,030	42,892	8,041	14,151
令和2年度	97,504	88,776	12,837	19,126	8,697	28,557	8,471	13,140
3	60,318	96,512	9,332	16,334	11,217	36,002	7,396	9,803
4	68,908	118,264	11,072	23,960	16,605	45,339	4,908	11,855
5	72,906	124,953	11,831	24,249	18,489	49,972	4,666	12,364

区分	瀬田公園		におの浜ふれあい スポーツセンター		伊香立公園		近江神宮外苑公園	
	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金	利用件数	利用料金
平成31・令和元年度	3,149	8,683	101,041	21,841	1,647	5,280	7	26
令和2年度	5,059	7,204	60,427	15,355	1,868	5,070	145	324
3	3,524	9,533	26,264	18,048	2,295	5,912	290	880
4	2,993	9,469	30,816	19,819	2,367	7,260	147	562
5	3,299	9,637	32,063	21,171	2,400	6,994	158	566

(注) おのの浜ふれあいスポーツセンターの利用件数は延べ人数である。

(資料：都市計画部公園緑地課)

公民館利用状況の推移

(単位:回・人)

区 分	館数	公 民 館 活 動		公民館利用者団体		一 般 利 用	
		回 数	人 員	回 数	人 員	回 数	人 員
令和2年度	33 (1)	449	10,024	17,570	199,930	13,037	142,512
3	28 (1)	564	11,366	17,830	202,185	14,222	162,205
4	22 (0)	713	15,611	15,892	189,205	14,207	183,839
5	20 (0)	759	19,317	13,776	174,564	13,741	186,964

(注) 1. 館数の () 内は、分館の数である。 (資料: 教育委員会生涯学習課)
 2. 令和2年4月以降、一部コミュニティセンターに移行している。

生涯学習センター利用状況の推移

(単位:人)

生涯学習センター		文化情報コーナー		科学館		女性会館	
区 分	利用人数	区 分	相談件数	区 分	利用人数	区 分	利用人数
平成31・令和元年度	84,944	平成31・令和元年度	363	平成31・令和元年度	76,746	平成31・令和元年度	2,343
令和2年度	37,922	令和2年度	96	令和2年度	36,580	令和2年度	1,363
3	46,715	3	91	3	56,448	3	1,508
4	63,650	4	94	4	75,338	4	2,127
5	73,872	5	95	5	81,184	5	2,213
(詳細)							
ホー ル	24,018	施 設 情 報	1	実 験 室	1,220	女 性 学 習 室	854
和 室	3,072	学 習 機 会 情 報	6	天 体 観 測 室	1,055	団 体 連 絡 室	1,359
調 理 実 習 室	415	学 習 グ ル ー プ ・ サークル団体 情 報	68	プ ラ ネ タ リ ウ ム	31,690		
ガ ザ リ ー	13,991			学 習 指 導	8,541		
各 学 習 室	14,246	人 材 情 報 (うちボランティア ア指導者情報)	3	一 般 公 開	22,932		
レ ク リ エ ー シ ョ ン 室	5,589	学 習 教 材 情 報	5	研 修	146		
美 術 工 芸 室	1,238	催 事 情 報	9	そ の 他	71		
音 楽 室	4,867	そ の 他、市 民 の 生 涯 学 習 を 促 す も の	3	展 示 室	47,219		
視 聴 覚 室	5,905			学 習 指 導	8,866		
工 作 室	531			一 般 公 開	37,659		
				研 修	143		
				そ の 他	551		

(資料: 教育委員会生涯学習センター、科学館)

市立図書館利用状況の推移

(単位:人・冊)

区 分	来館者数	貸 出 総 数		
		計	一般書	児童書
平成31・令和元年度	591,804	1,564,111	1,031,196	532,915
令和2年度	432,523	1,295,468	860,235	435,233
3	501,244	1,524,847	976,182	548,665
4	501,125	1,494,996	939,408	555,588
5	517,803	1,472,945	914,003	558,942
(令和5年度の内訳)				
本 館	242,021	815,594	510,253	305,341
北 図 書 館	182,078	353,378	203,402	149,976
和邇図書館	93,704	283,836	191,743	92,093
電子図書館	—	20,137	8,605	11,532

- (注) 1. 本館の来館者数には南郷分館も含まれている。
 2. 本館の貸出冊数の中には、南郷分館及び移動図書館も含まれている。
 3. 和邇図書館の貸出冊数の中には、移動図書館も含まれている。
 4. 電子図書館は、令和2年度(令和3年2月1日)から導入している。
- (資料:教育委員会図書館)

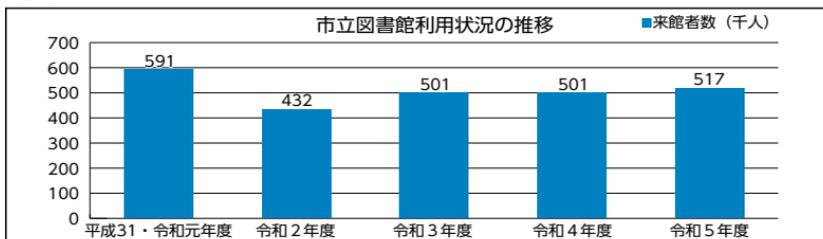


蔵書数の推移

—各年度未現在— (単位:冊)

区 分	総 数	本 館	北図書館	和邇図書館	電子図書館
平成31・令和元年度	824,187	475,989	166,716	181,482	—
令和2年度	824,570	472,948	166,354	179,964	5,304
3	841,664	483,218	167,772	184,124	6,550
4	844,872	488,085	165,987	184,657	6,143
5	859,439	497,391	167,982	187,761	6,305

- (注) 1. 本館の数値には、南郷分館及び移動図書館も含まれている。
 2. 和邇図書館の数値には、移動図書館も含まれている。
 3. 上記図書とは別に、視聴覚資料12,757(付録1,154含)点、雑誌44,321冊がある。
 4. 電子図書館は、令和2年度(令和3年2月1日)から導入している。
- (資料:教育委員会図書館)



指定文化財の状況

—令和6年10月1日現在— (単位:件)

区 分	国 指 定		
	全 国	滋 賀 県	大 津 市
有形文化財	13,492 (1,143)	833 (56)	309 (36)
絵画	2,063 (166)	101 (4)	60 (3)
彫刻	2,737 (141)	380 (4)	95 (3)
工芸品	2,481 (254)	66 (4)	23 (3)
書跡・典籍・古文書	2,727 (298)	79 (21)	55 (17)
考古資料	666 (50)	10 (1)	8 (1)
歴史資料	236 (3)	8 (0)	5 (0)
建造物	2,582 (231)	189 (22)	63 (9)
史跡・名勝・天然記念物	3,364 (174)	84 (3)	22 (—)
史跡	1,895 (63)	47 (2)	15 (—)
名勝	429 (36)	22 (—)	5 (—)
天然記念物	1,040 (75)	15 (1)	2 (—)
無形文化財	98	1	1
民俗文化財	560	7	1
伝統的建造物群保存地区	129	4	1
文化的景観	72	7	—
選定保存技術	95	5	2

区 分	滋賀県指定		大津市指定
	滋 賀 県	大 津 市	
有形文化財	360	75	99
絵画	52	16	22
彫刻	84	11	25
工芸品	53	11	9
書跡・典籍・古文書	73	13	10
考古資料	14	11	7
歴史資料	11	3	5
建造物	73	10	21
史跡・名勝・天然記念物	71	5	15
史跡	45	1	10
名勝	18	4	1
天然記念物	8	—	4
無形文化財	1	1	—
民俗文化財	20	9	11
伝統的建造物群保存地区	—	—	—
文化的景観	—	—	—
選定保存技術	2	—	—

(注) 1. 有形文化財における()は、国宝であり、内数になっている。 (資料:市民部文化財保護課)
 2. 史跡、名勝、天然記念物における()は、それぞれ、特別史跡、特別名勝、特別天然記念物であり内数になっている。

交通

自動車保有台数の推移

—各年度末現在— (単位:台)

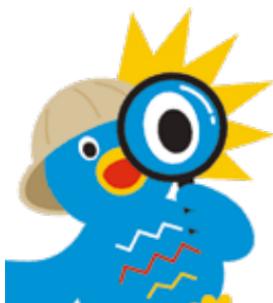
区 分		平成31・令和元年度	令和2年度	3	4	5
貨 物 用	普 通 車	3,103	3,211	3,232	3,253	3,276
	小 型 車	5,805	5,848	5,918	5,954	6,079
	被牽引車	53	53	56	61	71
乗 合 自 動 車		558	535	516	488	503
乗 用	普 通 車	52,802	53,938	54,755	55,771	57,015
	小 型 車	48,770	48,043	46,776	45,780	44,901
特 種 用 途 車		2,513	2,522	2,540	2,841	2,647
大 型 特 殊 車		271	272	273	264	273
小 型 二 輪 車		3,934	4,080	4,258	4,403	4,612
軽 自 動 車		73,376	75,159	75,025	76,202	77,061
原 付 自 転 車		26,931	25,581	24,453	23,755	23,279
小 型 特 殊 車		2,581	2,379	2,324	2,257	2,203
総 合 計		220,697	221,621	220,126	221,029	221,920

(資料:近畿運輸局滋賀運輸支局他)

交通事故の発生件数(人身事故)の推移

区 分		平成31・令和元年度	令和2年度	3	4	5
事 故 件 数 (件)		842	733	656	604	626
死傷者数 (人)	自 動 車	598	486	461	459	474
	二 輪 車	159	164	138	117	116
	自 転 車	143	119	91	99	87
	歩 行 者	151	117	115	83	99
	そ の 他	—	—	4	—	—
	合 計	1,051	886	809	758	776

(資料:市民部自治協働課)



JR市内各駅の乗車人員の推移

(単位：千人)

区 分	令和3年度			4			5		
	定期	定期外	合計	定期	定期外	合計	定期	定期外	合計
琵琶湖線	16,992	4,900	21,893	17,497	5,856	23,354	17,827	6,502	24,329
大津駅	4,307	1,241	5,548	4,387	1,480	5,867	4,419	1,650	6,069
膳所駅	3,064	880	3,945	3,149	1,058	4,207	3,219	1,195	4,414
石山駅	5,355	1,563	6,918	5,456	1,821	7,278	5,559	2,012	7,570
瀬田駅	4,266	1,216	5,482	4,505	1,496	6,001	4,630	1,646	6,276
湖西線	9,824	3,133	12,955	10,125	3,749	13,874	10,284	4,123	14,406
北小松駅	66	24	90	67	22	88	65	27	92
近江舞子駅	179	66	245	182	85	267	178	102	279
比良駅	443	56	499	458	65	523	455	67	521
志賀駅	187	91	277	193	115	308	190	132	322
蓬萊駅	289	35	324	278	40	318	268	42	310
和邇駅	548	136	684	555	156	711	546	167	713
小野駅	675	160	834	679	187	866	693	199	892
堅田駅	1,811	602	2,413	1,870	738	2,607	1,889	811	2,699
おごと温泉駅	1,387	391	1,778	1,458	448	1,906	1,472	509	1,981
比叡山坂本駅	1,267	455	1,722	1,334	559	1,893	1,404	621	2,024
唐崎駅	891	263	1,154	931	300	1,231	953	326	1,280
大津京駅	2,081	854	2,935	2,120	1,034	3,154	2,171	1,121	3,293
総 数	26,816	8,033	34,848	27,622	9,605	37,228	28,111	10,625	38,735

(資料：西日本旅客鉄道(株)近畿統括本部京滋支社)

(注) 1. 乗車の人数は1日平均の値に365日を使用したもの。(令和5年度は閏年のため、366日を行っています)

2. 単位未満は四捨五入してあるため、合計が合わない場合がある。

京阪電車市内各駅の乗車人員の推移

(単位：千人)

区 分	平成31・令和元年度			令和4年度			5		
	定期	定期外	合計	定期	定期外	合計	定期	定期外	合計
京津線	327	331	658	288	283	571	274	264	538
上米町駅	107	154	261	101	134	235	99	137	236
大谷駅	25	44	69	19	35	54	19	22	41
追分駅	195	133	328	168	114	282	156	105	261
石山坂本線	6,682	4,232	10,914	6,737	3,768	10,505	6,902	3,956	10,858
坂本比叡山駅	270	181	451	345	156	501	356	140	496
松ノ馬場駅	222	103	325	170	99	269	176	120	296
穴太駅	102	67	169	108	55	163	107	49	156
滋賀里駅	216	124	340	237	142	379	244	151	395
南滋賀駅	274	140	414	257	118	375	259	128	387
近江神宮前駅	132	124	256	132	100	232	133	100	233
京阪大津京駅	631	463	1,094	627	416	1,043	660	437	1,097
大津市役所前駅	366	121	487	419	138	557	414	120	534
三井寺駅	163	176	339	146	136	282	163	125	288
びわ湖浜大津駅	533	565	1,098	461	495	956	489	518	1,007
島ノ関駅	256	153	409	239	142	381	226	147	373
石場駅	307	284	591	293	220	513	328	281	609
京阪膳所駅	645	363	1,008	765	361	1,126	790	393	1,183
錦駅	264	93	357	254	77	331	254	85	339
膳所本町駅	553	173	726	461	143	604	448	146	594
中ノ庄駅	185	134	319	138	111	249	138	109	247
瓦ヶ浜駅	165	104	269	164	85	249	167	93	260
粟津駅	148	97	245	140	95	235	150	97	247
京阪石山駅	804	470	1,274	794	408	1,202	811	433	1,244
唐橋前駅	185	107	292	269	133	402	285	139	424
石山寺駅	261	190	451	318	138	456	304	145	449
総 数	7,009	4,563	11,572	7,025	4,051	11,076	7,176	4,220	11,396

(資料：京阪電気鉄道(株))

(注) 1. 乗車の人数は1日平均の値に365日を使用したもの。(平成31・令和元年度は閏年のため、366日を行っています)

2. 令和2年度・令和3年度は未実施。

観光・歴史

来訪者数(地区別)の推移

(単位:千人)

区分	総数	志賀地区	堅田地区	雄琴地区 坂本地区	浜大津地区 膳所地区	石山地区 南郷地区	瀬田地区
平成31・令和元年	12,903	1,833	694	3,079	5,682	1,014	603
令和2年	7,563	1,358	552	1,893	2,671	751	337
3	7,364	1,457	504	1,777	2,486	726	415
4	9,244	1,569	603	2,157	3,649	795	470
5	10,478	1,645	641	2,498	4,341	874	482
令和5年1月	920	100	25	134	445	110	106
2	563	116	35	96	209	59	47
3	855	110	50	173	381	101	41
4	873	104	50	281	345	67	26
5	907	162	65	244	333	73	30
6	718	112	48	167	305	59	26
7	817	214	57	175	286	59	28
8	1,271	242	90	240	596	65	40
9	840	139	59	198	349	64	32
10	1,028	138	59	237	497	62	35
11	1,038	126	60	386	324	102	39
12	648	82	43	167	271	53	32

(注) 1. 琵琶湖大橋及び近江大橋の利用者数は含まない。

(資料:産業観光部観光振興課)

2. 志賀地区…小松・木戸・和邇・小野
 堅田地区…葛川・伊香立・真野・堅田・仰木
 雄琴地区…雄琴
 坂本地区…日吉台・坂本・下阪本・唐崎・滋賀・山中比叡平
 浜大津地区…長等・中央・逢坂・藤尾
 膳所地区…平野・膳所・富士見
 石山地区…晴嵐・石山
 南郷地区…南郷・田上・大石
 瀬田地区…瀬田・上田上の各地区である。



3. 単位未満は四捨五入してあるため、合計と内訳の数値が一致しない場合がある。



観光案内所利用者数の推移

(単位:人)

区 分	利 用 者 数		
	総 数	日本人 (個人)	外国人
平成31・令和元年度	202,200	192,466	9,734
令和2年度	110,385	109,872	513
令和3年度	119,232	118,742	490
令和4年度	166,378	163,636	2,742
令和5年度	174,306	165,731	8,575
令和5年4月	14,328	13,497	831
5	17,278	16,477	801
6	12,782	12,157	625
7	12,332	11,735	597
8	13,849	13,272	577
9	14,057	13,470	587
10	16,262	15,547	715
11	17,729	16,716	1,013
12	16,976	16,324	652
令和6年1月	12,052	11,427	625
2	11,868	11,244	624
3	14,793	13,865	928

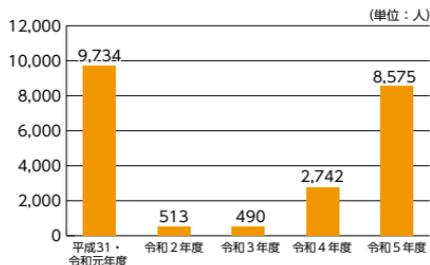
(注) 令和2年5月は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため休業。

(資料: 産業観光部観光振興課)

日本人 (個人) 【利用者数】



外国人 【利用者数】



大津略年表

西暦	年 号	事 項
縄文	早 期	縄文土器がつくられ、石山でセタシジミなどの貝や魚をとり、狩猟をおこなう人々が暮らしはじめる（石山貝塚）
//	晩 期	滋賀里の湖辺に集落や墓が営まれる（滋賀里遺跡）
古墳	前 期	膳所茶臼山古墳や皇子山1号古墳がつくられる
667	天智 6年	天智天皇が都を大津に移す
672	天武 元年	壬申の乱が起こり、大友皇子は敗れ、大海人皇子は都を飛鳥に移す
747	天平 19年	良弁僧正、聖武天皇によって石山寺が建てられるという
788	延暦 7年	最澄が比叡山を創建（延暦寺のはじまり）
794	// 13年	桓武天皇が古津を大津と改称
857	天安 元年	相坂（逢坂）・大石・龍華の3ヵ所に関を置く
866	貞観 8年	円珍が園城寺（三井寺）を復興する
1081	永保 元年	延暦寺衆徒が園城寺を焼き討ちし、堂舎の大半が焼失する
1180	治承 4年	以仁王・源頼政が平家追討のため挙兵、園城寺に籠る。のち、宇治で敗死
1184	元暦 元年	源範頼、源義経の軍に追われ、木曾義仲と今井兼平が栗津で敗死
1441	嘉吉 元年	坂本の馬借が、近江守護六角満綱の京都宿所を襲撃する（嘉吉の土一揆）
1468	応仁 2年	延暦寺が堅田を攻める（堅田大賁）
1571	元亀 2年	織田信長が延暦寺を焼き打ち
1575	天正 3年	織田信長の命により、山岡景隆等が瀬田橋を架ける
1586	// 14年	この頃、坂本の城が大津に移される
1587	// 15年	浅野長吉が大津百艘船定に5カ条の高札を与える（大津百艘船の成立）
1600	慶長 5年	関ヶ原の戦いを前に京極高次（東軍）が大津城で西軍を迎え撃つ
1601	// 6年	この頃、大津から膳所に城が移される
1651	慶安 4年	本多俊次が膳所藩主となり、明治維新まで本多氏の世襲
1685	貞享 2年	松尾芭蕉が初めて大津を訪れる
1699	元禄 12年	大津の人口17,810人、戸数は4,726戸
1771	明和 8年	大津港の着米100万俵に達する
1869	明治 2年	加賀の大聖寺藩が汽船「一番丸」を就航
1871	// 4年	廃藩置県により市内では膳所県・佐野県などができる
1880	// 13年	京都・大津間に鉄道開通
1882	// 15年	大津・長浜間鉄道の湖上連絡船を就航
1889	// 22年	大津町制が施行
1890	// 23年	琵琶湖と京都を結ぶ疏水完工
1891	// 24年	大津事件おこる（ロシア皇太子、京町通りで遭難）
1896	// 29年	琵琶湖大洪水（最高水位4mに達する）
1898	// 31年	大津町が大津市に（人口32,446人、世帯数5,826世帯、面積14.20km ² ）
1902	// 35年	県下最初の公園として長等公園を開設
1905	// 38年	南郷洗堰が完成
1906	// 39年	県下初の市内電話が開通
1910	// 43年	ガス供給開始
1912	大正 元年	京都三条・札の辻間に電車開通
1914	// 3年	浜大津・石山間に電車開通
1920	// 9年	第1回国勢調査（人口31,456人、世帯数7,336世帯）

大津略年表（続）

西暦	年 号	事 項
1932	昭和 7年	滋賀村と合併（5月10日）人口42,364人、面積28.39km ² となる
1933	// 8年	膳所・石山両町と合併（4月1日）人口69,116人、世帯数12,961世帯、面積62.48km ² となる
1934	// 9年	室戸台風で、瀬田川鉄橋上の列車転覆
1936	// 11年	大津市民病院を開院（旧大津回生病院）
1941	// 16年	大津連隊区司令部の復活
1944	// 19年	膳所中、大津市女、県女などに勤労働員令
1945	// 20年	アメリカ軍が大津に進駐
1947	// 22年	警防団から消防団に組織がえ
1950	// 25年	市立大津公民館が発足
1951	// 26年	雄琴、坂本、下阪本、大石、下田上の五ヵ村と合併（4月1日）人口102,860人、世帯数22,292世帯、面積154.50km ² となる
1956	// 31年	東海道本線電化完成
1958	// 33年	キャンプA地区返還される（現在の市民文化会館、大津市歴史博物館、大津市役所、大津商業高校などに転用）市制60周年事業行う（第1回体操祭開く、市民の歌発表、市章の改定、新大津市史の発刊など）
1961	// 36年	市民憲章の制定
1963	// 38年	住居表示整備事業に着手
1964	// 39年	琵琶湖大橋完成、市衛生処理場操業開始
1965	// 40年	木ノ岡団地起工（最初の公社事業）
1966	// 41年	第2次湖面埋立工事 第1回市民体育大会開く、湖岸道路全線開通（浜大津～蛭谷）
1967	// 42年	瀬田、堅田両町と合併（4月1日）人口159,442人、世帯数45,901世帯、面積303.68km ² となる、大津市役所庁舎移転（御陵町）、滋賀刑務所跡に初の公園住宅（本丸町）
1968	// 43年	びわこ大博覧会を開催、大津駅前都市改造事業本格化
1969	// 44年	瀬田駅開業、江若鉄道廃線、下水道終末処理場オープン
1970	// 45年	東海道本線複々線化完成（京都～草津）
1971	// 46年	大津市役所庁舎別館完成
1972	// 47年	びわこを美しくする運動実施、びわ湖放送（テレビ）本放送開始（4月1日）
1973	// 48年	大津市初の消防艇「おおつ」完成
1974	// 49年	国鉄湖西線開通（7月20日）、近江大橋開通（9月26日）
1975	// 50年	市民会館（4月3日）オープン、「点字広報」第1号発行、花折トンネル開通（6月9日）
1976	// 51年	大津市北部衛生プラント完成（4月20日）、県人口100万人に（7月1日）
1977	// 52年	大津市の人口20万人に（10月20日）
1978	// 53年	市制80周年事業行う（新修大津市史の発刊等）、フェノロサ来日100周年記念行事開かれる（フェノロサの遺族ら招へい）、皇子山総合運動公園陸上競技場改築完成
1979	// 54年	天然ガス転換を行う、全国高校総体皇子山陸上競技場を主会場に開催
1980	// 55年	「広報おおつ」発刊500号を迎える、「滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」制定、大津市水道事業50周年と真野浄水場の通水

大津略年表（続）

西暦	年 号	事 項
1981	昭和56年	第36回国民体育大会開催（夏季大会9月13日～16日、秋季大会10月13日～18日）、第17回身体障害者スポーツ大会開催（10月24日～25日）、大津市立図書館オープン（11月27日）
1982	// 57年	ふるさと都市大津市民運動推進会議発足（2月25日）
1983	// 58年	大津クリーンセンターオープン（11月21日）
1984	// 59年	第1回世界湖沼会議開催（8月27日～31日） 湖西流域下水道浄化センター供用開始（11月1日）
1985	// 60年	窓口事務の効率化を図る住民情報オンラインシステムが稼動（2月12日） 大津市・志賀町行政事務組合一般廃棄物最終処分場が供用開始（4月1日） 勤労福祉センター「打出浜会館」オープン（5月13日）
1986	// 61年	緑の散歩道「大津絵のみち」（皇子山陸上競技場～三保ヶ崎）が完成（4月11日） 野外活動施設「比良げんき村」（旧志賀町）オープン（4月1日）
1987	// 62年	大津市ガス事業50周年
1988	// 63年	途中バイパスが開通（4月5日）、京滋バイパスが開通（8月29日）、大津市公設地方卸売市場が開設（10月5日）
1989	平成 元年	大津市の人口25万人に（3月11日） 湖西道路全線開通（坂本北IC～志賀IC）（3月23日） 大津市役所庁舎新館オープン（4月1日） 大津市・志賀町行政事務組合クリーンセンター焼却施設が供用開始（4月1日） 龍谷大学瀬田キャンパス開校（4月11日） 大津市第二南部不燃物処理地が竣工（5月26日）
1990	// 2年	大津市歴史博物館、市民文化会館が完成（3月29日） ねんりんピック'90びわこ大会開催（9月29日～10月2日） 大津市歴史博物館がオープン（10月28日） 大津市総合計画基本計画-平成3年～12年度-策定（12月）
1991	// 3年	大津市・志賀町行政事務組合クリーンセンター粗大ごみ処理施設が供用開始（4月1日）
1992	// 4年	湖岸堤道路・大萱～木浜間が開通（1月30日） なぎさ公園おまつり広場が完成（4月3日） 生涯学習センターがオープン（4月10日） 和邇図書館（旧志賀町）オープン（7月1日）
1993	// 5年	大津市・志賀町行政事務組合志賀聖苑がオープン（4月1日） 北部地域文化センター、北図書館オープン（7月25日）
1994	// 6年	特別養護老人ホーム「榛原の里」オープン（4月1日） 大田廃棄物最終処分場竣工（7月17日） 大津クリーンセンター最終処分場竣工（8月8日） 比叡山延暦寺が世界文化遺産に登録（12月17日）
1995	// 7年	西大津バイパス全線開通（2月25日） 大津港に大噴水完成（3月11日） 伝統芸能会館オープン（5月20日）、長等創作展示館オープン（5月27日）

大津略年表（続）

西暦	年 号	事 項
1996	平成 8年	J R 膳所駅の歩行者用南北連絡道路完成（3月28日） 「西大津バイパス」と「湖西道路」のドッキング開通式（4月11日） 老人保健施設「ケアセンターおおつ」完成（4月23日）
1997	〃 9年	浜大津公共駐車場・スカイプラザが起工（6月23日） 瀬田公園体育館が竣工（9月6日）
1998	〃 10年	明日都浜大津が竣工（3月26日） 市制100周年（10月1日）
2000	〃 12年	旧志賀町役場新庁舎完成（2月1日）、「やまびこ総合支援センター」開設（4月1日） G8環境大臣会合（4月7日～9日）
2001	〃 13年	大津市総合計画基本計画-平成13年～22年度-策定（3月） 大津市が特例市に移行（4月1日） 大津市ファミリーサポートセンターが開設（7月2日） 第9回世界湖沼会議（11月11日～16日）
2002	〃 14年	柳が崎湖畔公園オープン（4月27日） 温泉保養交流施設「比良とびあ」（旧志賀町）オープン（6月1日） 大津市役所がISO14001の認証を取得（9月18日） 「広報おおつ」発刊1000号に（10月15日） 南大津大橋竣工（10月20日）
2003	〃 15年	浜大津周辺歩行者デッキ「浜大津スカイクロス」竣工（2月20日） 第3回世界水フォーラム開催（3月16日～23日） 大津市交通バリアフリー基本構想を策定（3月19日） 大津市の人口30万人突破（7月29日） 大津市が全国で10番目の古都に指定（10月10日） 日本女性会議2003おおつ開催（10月17日～18日）
2004	〃 16年	公的個人認証サービス開始（1月29日） 科学館プラネタリウムリニューアルオープン（3月20日） におの浜ふれあいスポーツセンターオープン（6月2日） 大津市自治会50周年記念式典（10月31日）
2005	〃 17年	石山駅の広場デッキと京阪石山駅新駅舎オープン（4月1日） 世界花火大会滋賀（4月18日～22日） 湖西道路が無料開放となる（8月1日）
2006	〃 18年	大津市と志賀町合併（3月20日） 大津市志賀衛生プラントが竣工（11月9日） 大津市総合計画策定（12月20日）
2007	〃 19年	大津市国民保護計画施行（2月23日） 琵琶湖の境界設定による市域拡張（9月28日）
2008	〃 20年	大津市と鈴鹿市が災害時相互応援協定を締結（3月25日） 市制110周年（10月1日）
2009	〃 21年	おおつ光くん、大津市観光キャラクターに任命（2月18日） 大津市が中核市へ移行（4月1日） 動物愛護センターが竣工（8月27日）

大津略年表（続）

西暦	年号	事 項
2010	平成22年	企業局お客様センター開設（4月1日） 旧大津公会堂グランドオープン（4月23日）
2011	// 23年	おごと温泉観光公園オープン（2月1日） 東部子ども療育センター竣工（3月29日） 大津びわこ競輪場廃止（3月31日） 大津市「結の湖都」協働のまちづくり推進条例施行（4月1日） 市民憲章制定50周年（10月1日） 「赤ちゃんの駅」市内132カ所でスタート（10月10日）
2012	// 24年	大津市初の幼保一体化施設「やまのこひろば」竣工（3月28日） 国道161号志賀バイパス（北小松～北比良間）市道近江舞子線（市道幹1114号線）開通（12月8日）
2013	// 25年	中学校スクールランチが市内中学校8校でスタート（6月3日）
2015	// 27年	北消防署新庁舎棟完成（1月15日） 道の駅「妹子の郷」オープン（8月4日）
2016	// 28年	北部地域総合消防防災センター運用開始（3月1日） 大津祭が国の重要無形民俗文化財に指定（3月2日） 大津市総合計画基本構想-平成29年度～40年度-策定（9月30日） J R大津駅駅舎・大津駅観光案内所リニューアルオープン（10月1日）
2017	// 29年	滋賀レイクスターズホームタウン決定セレモニー（2月4日） 膳所駅橋上駅舎および南北連絡通路完成（6月24日）
2018	// 30年	京阪電車大津線4駅名改称（3月17日） 大津市制120周年（10月1日） 第1回おおつ光ルくん杯競技かるた世界大会（11月10日）
2019	// 31年 令和元年	膳所駅北駅前広場竣工（3月13日） 近江神宮外苑公園（BRANCH PARK）オープン（11月29日） 新東部学校給食共同調理場竣工（12月24日）
2020	// 2年	全市立中学校で学校給食開始（1月9日） 100周年 第21回国勢調査実施（10月1日）
2021	// 3年	電子図書館利用サービス開始（2月1日） 新環境美化センター操業開始（7月1日） 大津駅100周年（8月1日） 大津市科学館展示ホール来館者100万人達成（8月18日）
2022	// 4年	作家今村翔吾氏が大津市文化特別賞受賞（3月22日） 外輪船ミシガン就航40周年（4月29日） 和邇図書館開館30周年（7月1日） 新北部クリーンセンター操業開始（7月1日）
2023	// 5年	三井寺の国宝「智証大師円珍関係文書典籍-日本・中国の文化交流史-」がユネスコ世界の記憶に登録が決定（5月24日）
2024	// 6年	JR湖西線開通50周年（7月20日） 中消防署新庁舎竣工（11月22日）

わがまちの現在地

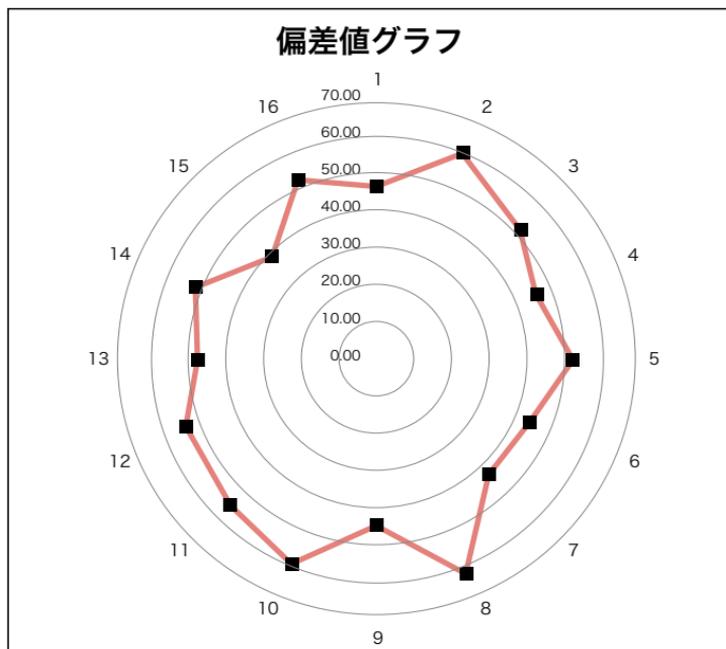
大津市の偏差値

グラフ№	1	2	3	4	5	6	7	8
区 分	総人口 (R5.3.31) 人	年少年齢 人口比率 %	生産年齢 人口比率 %	世帯数 世帯	行政区域 面積 km ²	人口密度 人/km ²	病床数 (10万人 当たり) 床	ごみ排出量 (1人1日 当たり) g/人日
大津市の値	343,839	13.1	59.5	156,166	464.51	740	1,109.2	804
偏 差 値	48.24	60.01	52.10	46.58	51.96	44.05	42.70	62.85

グラフ№	9	10	11	12	13	14	15	16
区 分	ごみリサ イクル率 %	下水道処 理人口普 及率 %	給水人口 普及率 %	新築延 床面積 (1住宅 当たり) m ²	蔵書冊数 (100人 当たり) 冊	財政力 指数	一般行政 職員数 (1000人 当たり) 人	ラスパイ レス指数
大津市の値	15.2	98.5	100	90.9	260.1	0.791	3.2	99.9
偏 差 値	45.22	59.13	55.07	53.78	47.54	51.04	39.06	52.91

(注) 1. 平均値=50.00

2. 中核市(62市)を用いているため、令和5年度都市要覧の数値である。



大津市ランキング

全国版

総務省「統計からみる市区町村のすがた2024」のデータを元に全国1,741市区町村の中で大津市のランキングを算出(区は、特別区のみを対象としています。)

◆人口総数(令和2年国勢調査)	71位	(345,070人)
◆15歳未満人口	63位	(45,482人)
◆出生数	67位	(2,450人)
◆就業者数	71位	(151,714人)
◆面積	233位	(464,51km ²)
◆事業所数	99位	(11,230事業所)
◆持ち家数	56位	(101,380戸)
◆高等学校数	66位	(13校)
◆図書館数	140位	(5館)
◆他市区町村への通勤者数	66位	(64,349人)
◆課税対象所得	73位	(612,868百万円)
◆一般病院数	108位	(13施設)
◆介護老人福祉施設数	74位	(17施設)

中核市版

中核市市長会「令和5年度都市要覧」のデータを元に全国の中核市62市の中で大津市のランキングを算出

◆年少人口比率(15歳未満)	7位	(13.1%)
◆ごみ一人一日あたり排出量(少ない順)	5位	(804g/人日)
◆観光客入込み客数	6位	(9,243,787人)
◆テニスコート施設数	2位	(21箇所)
◆海外姉妹・友好都市数	5位	(5箇所)

県庁所在地（政令指定都市を含む）52都市版

◆1世帯あたりの年間支出金額（3か年平均）

（2021年～2023年家計調査）

コーヒー 1位 (9,846円)

他の穀類のその他 1位 (4,241円)

※白麦米、平麦、大麦、小麦、丸麦、あわ、
きび、ひえ、おもゆの素、アルファ米、パン粉、
そば粉、米粉、うぎ粉、上新粉（しん粉）、白玉粉、
寒梅粉、道明寺粉、春雪粉、ホットケーキの素、
お好み焼の素。

コロッケ 2位 (3,020円)

さつまいも 3位 (1,611円)

ビスケット 3位 (5,729円)

小麦粉 5位 (745円)

◆1世帯あたりの年間購入数量（3か年平均）

（2021年～2023年家計調査）

パン 1位 (54,476g)

他の穀類のその他 1位 (5,204g)

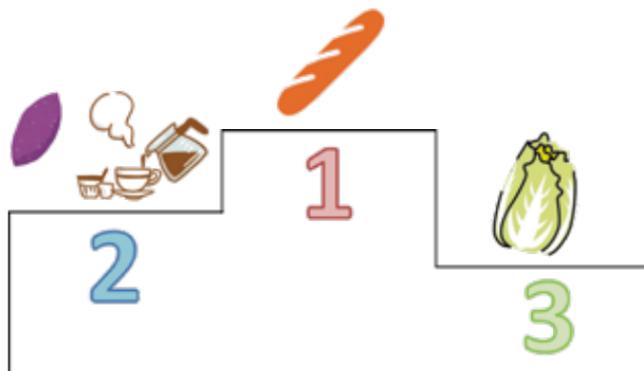
※白麦米、平麦、大麦、小麦、丸麦、あわ、
きび、ひえ、おもゆの素、アルファ米、パン粉、
そば粉、米粉、うぎ粉、上新粉（しん粉）、白玉粉、
寒梅粉、道明寺粉、春雪粉、ホットケーキの素、
お好み焼の素。

コーヒー 2位 (3,591g)

しめじ 2位 (3,368g)

さつまいも 2位 (3,496g)

はくさい 3位 (10,847g)



都市宣言

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1 大津国際文化観光都市建設に関する決議 | 昭和33年3月11日 |
| 2 公明選挙都市宣言に関する決議 | 昭和38年3月22日 |
| 3 勤労環境整備健康都市宣言に関する決議 | 昭和39年11月7日 |
| 4 交通安全都市宣言 | 昭和40年9月30日 |
| 5 青少年健全育成都市宣言 | 昭和41年6月18日 |
| 6 世界連邦平和都市宣言に関する決議 | 昭和44年3月20日 |
| 7 ふるさと都市宣言に関する決議 | 昭和58年9月20日 |
| 8 「ふるさと都市大津」恒久平和都市宣言に関する決議 | 昭和62年6月17日 |
| 9 交通安全教育都市宣言に関する決議 | 昭和62年6月17日 |
| 10 人が輝く男女共同参画都市宣言に関する決議 | 平成10年9月22日 |

姉妹都市

- | | |
|----------------------------|--------------|
| ランシング市 (アメリカ合衆国・ミシガン州) | 昭和44年10月1日提携 |
| インターラーケン市 (スイス連邦・ベルン州) | 昭和53年10月1日提携 |
| ヴェルツブルク市 (ドイツ連邦共和国・バイエルン州) | 昭和54年2月13日提携 |
| 亀尾(くみ)市 (大韓民国・慶尚北道) | 平成2年4月12日提携 |

友好都市

- | | |
|----------------------------|--------------|
| 牡丹江(ぼたんこう)市 (中華人民共和国・黒龍江省) | 昭和59年12月3日提携 |
|----------------------------|--------------|



職員数

—各年4月1日現在— (単位:人)

部 門	職員数		対前年 増減数	主な増減理由	
	令和5年	令和6年			
一般行政	議 会	17	17	0	
	総 務	370	393	23	国スポ・障スポ大会局の増員
	税 務	94	99	5	
	労 働	2	2	0	
	農 林 水 産	29	32	3	
	商 工	30	30	0	
	土 木	206	206	0	
	小 計	748	779	31	
福祉関係	民 生	465	457	△8	
	衛 生	254	251	△3	
	小 計	719	708	△11	
一 般 行 政 計		1,467	1,487	20	
特別行政	教 育	302	303	1	
	消 防	322	325	3	
	小 計	624	628	4	
公営企業等会計	水 道	85	80	△5	
	下 水 道	59	59	0	
	そ の 他	116	114	△2	
	小 計	260	253	△7	
合 計		2,351	2,368	17	

(注) 職員数は一般職に属する職員の人数であり、地方公務員の身分を有する休職者、派遣職員等を含み、任期付職員及び会計年度任用職員を除いています。

任期付職員の状況(各年4月1日現在)

区 分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
	令和5年	令和6年		
任 期 付 職 員	109	120	11	

会計年度任用職員の状況(各年4月1日現在)

区 分	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
	令和5年	令和6年		
フルタイム会計年度任用職員	246	229	△17	

(資料:総務部人事課)

その他

大津市の統計情報「おおつ統計ナビ」について

◆「おおつ統計ナビ」とは…

大津市ホームページ内にある大津市の様々な統計データを集約した統計情報のページで、住民基本台帳による各種人口統計表や刊行している統計書、また市民の皆様にご協力をいただいた国勢調査や経済センサスなどの基幹統計調査の調査結果を掲載しています。

また、家計や小売物価など生活に密着した統計調査の結果も掲載しており、これまで以上に「統計調査」を身近なものに感じていただければと思っております。

◆掲載内容(令和7年3月末現在)

1. 住民基本台帳による各種人口統計表
2. 「統計年鑑」及び「おおつデータブック」に関するデータ
3. 主な統計調査結果
(国勢調査、経済センサス、住宅・土地統計調査、家計調査等)
4. 中核市都市要覧
5. 統計調査のお知らせ

◆各項目詳細

1. 住民基本台帳による各種人口統計表

男女別・学区別人口統計表

内 容: 男女別の人口や世帯数を学区毎に掲載している。

更新時期: 毎月月上旬に更新

男女別・町丁別人口統計表

内 容: 男女別の人口や世帯数を町丁毎に掲載している。

更新時期: 毎年4月及び10月の月上旬に更新

年齢別・学区別人口統計表

内 容: 年齢別の人口を学区毎に掲載している。(5歳毎、1歳毎、生産年齢毎)

更新時期: 毎月月上旬に更新

年齢別・町丁別人口統計表

内 容: 年齢別の人口を町丁毎に掲載している。(5歳毎)

更新時期: 毎年4月及び10月の月上旬に更新

学区別人口・世帯数の年別推移

内 容: 人口及び世帯数の推移を学区毎に掲載している。(平成11年以降)

更新時期: 毎年4月上旬に更新

2. 「統計年鑑」・「おおつデータブック」に関するデータ

統計年鑑

内 容：本市の人口・経済・社会・文化などの各分野にわたる基礎的な統計資料を総合的に収録した統計書を年別・カテゴリ別に掲載している。

更新時期：毎年4月頃

おおつデータブック

内 容：いつでもどこでも利用していただける携帯に便利なサイズで各種統計情報をはじめ全国上位ランキング(大津市)などユニークな情報も掲載している。

更新時期：毎年4月頃

3. 主な統計調査結果

各種統計調査結果のうち、大津市のデータを抜粋し、掲載している。

国勢調査

人口、世帯数、労働力状態、昼夜間人口など

経済センサス

全事業所の地域別、産業別、規模別での事業所数、従業者数など

住宅・土地統計調査

住宅の構造・タイプ、住宅・住環境に対する意識など

小売物価統計調査

消費生活上、重要な商品の小売価格、サービス料金、賃金など

人口動態調査

人口動態にかかる事象(出生、死亡、婚姻、離婚など)など

全国家計構造調査(旧全国消費実態調査)

全国及び地域別の世帯の消費・所得・資産に係る水準、構造、分布など

家計調査

全国平均の家計収支など

4. 中核市都市要覧

人口、福祉、産業、都市計画など様々な項目について、中核市の各都市を比較した統計表(外部リンク)中核市市長会 都市要覧

5. 統計調査のお知らせ

各種統計調査の実施予定や協力をお願いなど

おおつデータブック2025クイズ

- ① 大津市で最も南に位置する地名は、_____である。
A. 上田上桐生町 B. 大石小田原町 C. 大石曾東町
- ② 大津市と旧志賀町が合併した年は、平成_____である。
A. 18年 B. 19年 C. 20年
- ③ 令和6年4月1日の大津市の総人口は、_____である。
A. 約14万人 B. 約24万人 C. 約34万人
- ④ 令和6年4月1日の大津市の世帯数は、_____である。
A. 157,531世帯 B. 159,531世帯 C. 161,531世帯
- ⑤ 令和6年4月1日の大津市の年齢5歳階級別人口で最も人口の多い区分は、_____歳である。
A. 30～34 B. 50～54 C. 70～74
- ⑥ 令和5年度の大津市の交通事故発生件数(人身事故)は、前年度より_____。
A. 増えている B. 変わらない C. 減っている
- ⑦ 令和5年の消費者物価指数が前年より上っていないものは、_____である。
A. 食料 B. 住居 C. 光熱・水道
- ⑧ 令和5年度の歳出総額の内訳全体の約半数を占めているのは、_____である。
A. 民生費 B. 総務費 C. 教育費
- ⑨ 令和5年度のごみ処理で前年より増加しているものは、_____である。
A. かん B. びん C. 廃乾電池
- ⑩ 大津市の年齢別有業率のグラフの形は_____である。
A. S字 B. M字 C. V字
- ⑪ 令和5年の月別来訪者数が最も多かった月は、_____月である。
A. 8 B. 4 C. 10
- ⑫ 2021年～2023年家計調査で大津市1世帯あたりの年間購入数量1位の食品は、_____である。
A. コーヒー B. パン C. はくさい
- ⑬ 大津市の姉妹都市のうち、最初に提携したのは、_____市である。
A. インターラーケン B. 亀尾(くみ) C. ランシング
- ⑭ この2体のキャラクターは、それぞれおおつデータブックのどこにいるでしょう。
【「ありがとう」と手話表現しているおおつ光ルくん】【スタットラ(eスタットキャラクター)】



正解は、次のページに☞

— MEMO —

【クイズの答え】

- ①B.大石小田原町 ②A.18年 ③C.約34万人 ④A.157,531世帯 ⑤B.50-54
⑥A.増えている ⑦C.光熱・水道 ⑧A.民生費 ⑨C.廃乾電池 ⑩B.M字
⑪A.8 ⑫B.パン ⑬C.ランシング
⑭【「ありがとう」と手話表現しているおおつ光ルくん】P52 【スタットラ】P32

政府統計の総合窓口 (e-Stat)
は、各府省が公表する統計データを
まとめたポータルサイトです。



<https://www.e-stat.go.jp/>



年齢早見表

令和7年(2025年)用

生年	西暦	年齢	生年	西暦	年齢	生年	西暦	年齢
大正2	1913	112	26	1951	74	平成元	1989	36
3	1914	111	27	1952	73	2	1990	35
4	1915	110	28	1953	72	3	1991	34
5	1916	109	29	1954	71	4	1992	33
6	1917	108	30	1955	70	5	1993	32
7	1918	107	31	1956	69	6	1994	31
8	1919	106	32	1957	68	7	1995	30
9	1920	105	33	1958	67	8	1996	29
10	1921	104	34	1959	66	9	1997	28
11	1922	103	35	1960	65	10	1998	27
12	1923	102	36	1961	64	11	1999	26
13	1924	101	37	1962	63	12	2000	25
14	1925	100	38	1963	62	13	2001	24
15	1926	99	39	1964	61	14	2002	23
昭和元	1926	99	40	1965	60	15	2003	22
2	1927	98	41	1966	59	16	2004	21
3	1928	97	42	1967	58	17	2005	20
4	1929	96	43	1968	57	18	2006	19
5	1930	95	44	1969	56	19	2007	18
6	1931	94	45	1970	55	20	2008	17
7	1932	93	46	1971	54	21	2009	16
8	1933	92	47	1972	53	22	2010	15
9	1934	91	48	1973	52	23	2011	14
10	1935	90	49	1974	51	24	2012	13
11	1936	89	50	1975	50	25	2013	12
12	1937	88	51	1976	49	26	2014	11
13	1938	87	52	1977	48	27	2015	10
14	1939	86	53	1978	47	28	2016	9
15	1940	85	54	1979	46	29	2017	8
16	1941	84	55	1980	45	30	2018	7
17	1942	83	56	1981	44	31	2019	6
18	1943	82	57	1982	43	令和元	2019	6
19	1944	81	58	1983	42	2	2020	5
20	1945	80	59	1984	41	3	2021	4
21	1946	79	60	1985	40	4	2022	3
22	1947	78	61	1986	39	5	2023	2
23	1948	77	62	1987	38	6	2024	1
24	1949	76	63	1988	37	7	2025	0
25	1950	75	64	1989	36			

(注) 年齢は、誕生日以降の満年齢です。
誕生日前の年齢は「1」を引いてください。

カレンダー

2025年度

	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
2025															
4	6	7	8	9	10	11	12	10	5	6	7	8	9	10	11
月	13	14	15	16	17	18	19	月	12	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25	26		19	20	21	22	23	24	25
	27	28	29	30					26	27	28	29	30	31	
5	4	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8
月	11	12	13	14	15	16	17	月	9	10	11	12	13	14	15
	18	19	20	21	22	23	24		16	17	18	19	20	21	22
	25	26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29
									30						
6	1	2	3	4	5	6	7	12	7	8	9	10	11	12	13
月	8	9	10	11	12	13	14	月	14	15	16	17	18	19	20
	15	16	17	18	19	20	21		21	22	23	24	25	26	27
	22	23	24	25	26	27	28		28	29	30	31			
	29	30													
7	6	7	8	9	10	11	12	2026	4	5	6	7	8	9	10
月	13	14	15	16	17	18	19	月	11	12	13	14	15	16	17
	20	21	22	23	24	25	26		18	19	20	21	22	23	24
	27	28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	31
8	3	4	5	6	7	8	9	2	1	2	3	4	5	6	7
月	10	11	12	13	14	15	16	月	8	9	10	11	12	13	14
	17	18	19	20	21	22	23		15	16	17	18	19	20	21
	24	25	26	27	28	29	30		22	23	24	25	26	27	28
	31														
9	7	8	9	10	11	12	13	3	1	2	3	4	5	6	7
月	14	15	16	17	18	19	20	月	8	9	10	11	12	13	14
	21	22	23	24	25	26	27		15	16	17	18	19	20	21
	28	29	30						22	23	24	25	26	27	28
									29	30	31				

2026年度

	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
2026															
4	5	6	7	8	9	10	11	7	5	6	7	8	9	10	
月	12	13	14	15	16	17	18	月	12	13	14	15	16	17	
	19	20	21	22	23	24	25		19	20	21	22	23	24	
	26	27	28	29	30				26	27	28	29	30	31	
5	3	4	5	6	7	8	9	8	2	3	4	5	6	7	
月	10	11	12	13	14	15	16	月	9	10	11	12	13	14	
	17	18	19	20	21	22	23		16	17	18	19	20	21	
	24	25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	
	31								30	31					
6	1	2	3	4	5	6	7	9	6	7	8	9	10	11	
月	7	8	9	10	11	12	13	月	13	14	15	16	17	18	
	14	15	16	17	18	19	20		20	21	22	23	24	25	
	21	22	23	24	25	26	27		27	28	29	30	31		
	28	29	30												

(注) 祝日法の改正などにより、祝日・休日の一部変更になることがあります。

おおつデータブック2025

編集・発行 大津市政策調整部
市政情報課

発行日 令和7年3月

大津市のホームページアドレス

<https://www.city.otsu.lg.jp/>



インターネットの、
『おおつ統計ナビ』も
ご利用ください。